

令和 6 年 5 月 28 日現在

機関番号：32689

研究種目：基盤研究(A)（一般）

研究期間：2019～2023

課題番号：19H00573

研究課題名（和文）高齢社会・人口減少社会が提示する諸問題への法的対応と「人の法」・「財の法」の展開

研究課題名（英文）Legal Responses to Issues Raised by an Aging Society and a Declining Population Society, and the Development of "Law of Persons" and "Law of Properties"

研究代表者

吉田 克己 (Yoshida, Katsumi)

早稲田大学・法学大学院（法務研究科・法務教育研究センター）・その他（招聘研究員）

研究者番号：20013021

交付決定額（研究期間全体）：（直接経費） 35,350,000円

研究成果の概要（和文）：本研究においては、第1に、多様な高齢者像を法の観点から整理するとともに、高齢者法のあり方を検討した。その結果、「財の法」としての性格の強い高齢者法から「人の法」としての高齢者法へ、弱者保護の法としての高齢者法から人間の尊厳と個人の尊厳尊重の法としての高齢者法へという展望が得られた。さらに、高齢者法という概念自体が可能かという問題意識も提示した。本研究においては、第2に、人口減少社会における負財対応の法制度の多様な展開を検討した。そこでは、当然に所有者不明土地問題への法的対応が重要な課題となる。また、この課題に加えて、相続法や担保法における新たな展開についても検討を行った。

研究成果の学術的意義や社会的意義

高齢社会と人口減少社会の到来に対して、政策的対応と同時に、法の現実的・理論的対応が求められている。本研究は、この課題に正面から取り組んだもので、その社会的意義は大きい。高齢者法の今後の基本的あり方の解明は、「人の法」の構築という観点から大きな理論的意義を持つだけでなく、消費者法や遺産承継法（贈与法や相続法）などの各論的な法制度論、法解釈論の深化という実践的意義も持つ。負財対応の法制度の多様な展開の検討は、人口減少社会という現代日本の法制度展開の理論的基礎を解明するという重要な理論的意義を持つだけでなく、所有者不明土地対応の方向性の提示などに関して大きな実践的意義も持つ。

研究成果の概要（英文）：In this study, firstly, we organized various images of the elderly from a legal perspective and examined the ideal form of elder law. As a result, we gained the prospect of transitioning from elder law with a strong character as "law of properties" to elder law as "law of persons," and from elder law as a law protecting the vulnerable to elder law as a law respecting human dignity and individual dignity. Furthermore, we raised the awareness of the issue of whether the concept of elder law itself is feasible. Secondly, in this study, we examined the diverse developments of the legal system in response to negative value assets in a declining population society. In this context, the legal response to the issue of unknown landowners naturally becomes an important task. However, we also considered new developments in inheritance law and guarantee law.

研究分野：民法

キーワード：人の法 財の法 高齢者法 人口減少社会 所有者不明土地 負財 相続法 担保法

1. 研究開始当初の背景

(1) 日本社会は、世界にも稀な少子超高齢社会の到来といかなる社会も経験したことのない急激な人口減少に向き合っている。超高齢社会と人口減少社会の到来は、国土政策、産業政策、労働政策、社会保障政策など多方面における政策的対応を要請している。それはまた、法に対しても、現実への対応と基礎理論的対応を要請している。

(2) 法学の領域におけるこれらの課題への対応は、すでに始まっている。それらの対応は、貴重なものではあるが、なお不十分な点も見られた。

高齢社会に対する法的対応(高齢者法の構築)については、成年後見法の研究を始めとして、各論的には豊富な蓄積がある。しかし、これまでの研究においては、高齢者を生活世界における行為主体と位置づける観点が必ずしも強くなかった。高齢者を取引主体と位置づけてその判断能力を補完するという観点が前面に出ているのである。

人口減少社会における財の重要論点である負財についての検討は、近時、所有者不明土地問題への対応などの形で、急速に進展しつつある。しかし、そこでは、政策的課題の解決が優先され、所有者不明土地の利活用の観点が前面に出ている。しかし、それは、負財としての所有者不明土地問題の一部をカバーするにすぎない。

高齢社会の進展は、相続法の領域においても多くの法的課題を提起している。それらに関する研究は、ある程度存在する(寄与分等の対価相続の検討が多い)。しかし、負財対応の相続法については、相続財産管理論、相続放棄の自由論、相続人不存在の場合の法的処理など多くの論点があるにもかかわらず、研究の蓄積がほとんどなかった。また、担保法の領域においても、同様の問題状況を見出すことができる。

2. 研究の目的

(1) 本研究においては、以上のような問題状況を踏まえて、次の3つの研究課題を設定した。

高齢者法の具体的課題を各論的に考察するとともに、高齢者を適切に位置づけることができる「人の法」の構築を目指す。負財が提示する法的諸問題に取り組むとともに、負財に向き合うことができるような「財の法」の構築を目指す。両者の結節点にある制度として相続法を取り上げ、被相続人・相続人の高齢化および遺産の負財化を踏まえたその現代的あり方を探る。また、担保法の現代的課題も探る。

(2) それぞれの課題においては、次の点に注意を払うものとした。

高齢者を基本的には取引主体と位置づける従来の研究を深化させ、高齢者の生活の充実という人格的価値の観点を前面化する。本研究が追求する現代における「人の法」の構築とは、そのことの謂いに他ならない。

人口減少社会が提示する所有者不明土地等に関する近時の検討を質的に深化させて、負財の全体に向き合うことができる不動産所有権論と「財の法」の構築を目指す必要がある。そのためには、たとえば負財対応の正当性を人格的価値(環境保全等)の観点に求めるなど、この領域においても、人格的価値の前面化を志向することが有益である。

高齢社会対応と負財対応の両面を視野に入れて相続法の現代的諸問題を検討する。その際に、相続への適切な対応、遺産分割の公平な実現等を支える社会的インフラ(家庭裁判所のほか、公証人、司法書士等)の問題にも意を払う。担保法の現代的諸問題についても検討する。

3. 研究の方法

(1) 上記の3つの課題に対応させて、「人の法ユニット」(責任者:平野)、「財の法ユニット」(責任者:片山)、「相続法ユニット」(責任者:吉田)の3つの研究ユニットを設置した。また、全体を理論的に総括するために、「総論ユニット」(責任者:吉田)を設置した。さらに、外国人研究者招聘を含む比較法検討を進めるために「比較法班」(責任者:金山)も設置した。

それぞれのユニットの下で、個別的課題の検討に当たる「班」を設置した。「人の法ユニット」の下では、「『人』班」「財産管理班」「居住・コミュニティ班」「財の法ユニット」の下では、「『財』班」「所有者不明土地班」「担保班」「資産班」「相続法ユニット」の下では、「相続法班」「社会的インフラ班」である。

(2) 原則として毎月1回の全体研究会を開催して、これらの「班」を単位とした報告を受けた。研究期間内に3巡の報告を実施した。1巡目は問題探索的な報告、2巡目は課題を深掘りし、各テーマについて理論仮説を提示する報告、3巡目は、成果本執筆を想定した原稿執筆のための報告である。コロナ禍でペースが乱れたこともあったが、最終的には目標通りの研究会活動を実施することができた。

これらの研究会活動を踏まえて、吉田＝平野＝山城編『超高齢社会と民法学』、吉田＝片山＝水津編『財の変容と民法学』の2冊の成果本を出版する予定である。

(3) 学会におけるシンポジウムを積極的に担当し、課題の深化を図った。具体的に担当することができたのは、私法学会シンポジウム「不動産所有権の今日的課題」(2019年。責任者：吉田) 同「高齢者と私法」(2023年。責任者：平野)、比較法学会ミニシンポジウム「高齢社会における人・財の法」(2023年。責任者：山城)である。

(4) 比較法に関連して、ドイツ、フランス、アメリカ、カナダ等から、毎年定期的に研究者を招聘して国際理論交流を図るという計画を立てていた。しかし、この課題の実現は、コロナ禍によって相当程度に阻害された。フランスについては予定通り実施することができたが(サン・ポー教授。人格権) ドイツ(ホフマン教授。差止請求権、人格権)およびアメリカ(ガラニス教授。高齢者法)については、予定より遅れた年度での招聘になり、カナダ(モラン教授)については、結局招聘を断念することになった。

しかし、他方で、本科研も共催するという形での国際交流をいくつか実現することができた。フランスのA I制度、公証制度の検討(メキ教授) フランス担保法の検討(アンソー教授等) フランス・リル都市圏の空き家対策(リル市の実務家)などである。

(5) 「幹事会」を設置し、全体研究会実施日にこれも開催し、研究進行状況をチェックするとともに、研究計画の具体化を図った。この組織は、きわめて有効に機能した。

4. 研究成果

(1) 超高齢社会に対応する高齢者法の構築に関しては、2022年の私法学会において、シンポジウム「高齢者と私法」を担当したことが重要な意味を持った。この領域における研究活動の中間的とりまとめになるとともに、私法学会という学会レベルにおけるこのテーマでの最初の取組となったからである。

その予稿は、NBL誌1224号(2022年)に収録されている。まず、吉田「多様な高齢者像と高齢者法のあり方」は、総論報告として、事実レベルにおける「現にある高齢者像」を整理するとともに、それを踏まえて、規範論レベルの「あるべき高齢者像」を抽出し、今後の高齢者法の基本理念を探求するものであった。結論的には、「財の法」としての性格の強い高齢者法から「人の法」としての高齢者法へ、弱者保護の法としての高齢者法から人間の尊厳と個人の尊厳を尊重する法としての高齢者法へという形で、今後の高齢者法のあり方が提示されている。そこではまた、単数小文字の高齢者法ではなく、多様な高齢者像を反映した複数の小文字の高齢者法の構築という方向も提示されている。それは、高齢者法という概念自体が必要かという問題にも通じる方向性の提示である。

この総論報告を踏まえた各論報告として、平野「高齢者の住まい」は、高齢者向け福祉サービス付き民間住宅(有料老人ホームとサ高住)に関して、その入居契約をめぐる私法上の諸問題を検討する。そこでは、立法論として、この領域における民間住宅の一元化が提唱される。石尾「高

「高齢者と不法行為」は、加害者として的高齢者と被害者として的高齢者という観点からテーマへの接近がなされる。その結果、自律的主体として的高齢者と保護を要請する高齢者という緊張関係を伴った高齢者像が析出され、この緊張関係を自覚しながら、個別の事案について判断していく必要性が説かれている。

このシンポジウムでは、研究分担者外からの報告も得ることができた。西希代子「高齢者と財産」は、総論報告で提示された方向性を受けて、高齢者の財産管理・承継に関する現代的諸問題を検討する。松本恒雄「高齢者と消費者保護」は、消費者法の領域において、高齢者固有の保護というよりも、消費者法のユニバーサルデザインという方向を提示するものである。これもまた、総論報告の方向性を具体化するものである。

この領域における比較法研究の中間的とりまとめとしては、比較法学会ミニシンポジウム「高齢社会における人・財の法」(2023年)がある。その成果は、比較法研究誌84号(2024年)に収録されている。山城「企画趣旨説明」に続いて、原「アメリカ」、金子「イギリス」、根本「ドイツ」、高「フランス」、山城「ケベック」の各報告が行われた。すべて本科研の研究分担者の報告である。

山城報告においては、高齢者の支援に当たるミクロ高齢者法に固有の原理はあるかとの問題が提示され、高齢者という特別な主体を想定する必要はなく、各人が置かれた状況に応じた支援を構想すれば足りるのではないかという方向が示された。各論報告は、それぞれの国における高齢者法の現状を明らかにするものであったが、「自律的人間」を前提とした法の下での形式的平等に対するアンチテーゼとしてのパーソナライズド・ローの提示(アメリカ)、それに対して、個人の自由と平等を基調にする高齢者法の展開(ドイツ)など、高齢者法の多様な展開に関する貴重な比較法上の認識が得られている。

(2) 人口減少社会の到来を踏まえた新たな不動産所有権論の構築に関しては、2019年の私法学会におけるシンポジウム「不動産所有権の今日的課題」が重要な成果である。不動産の負財化と所有者不明土地問題の深刻化を自覚的に踏まえた不動産所有権論の構築が追求されたからである。

その予稿は、NBL誌1152号(2019年)に収録されている。吉田「総論：不動産所有権の今日的課題」は、まず、所有権の基礎理論として、支配権説と帰属関係説とがあると整理した上で、新たな所有権論として帰属支配説を打ち出す。そして、不動産所有権の今日的課題である所有者不明土地問題への立法的・政策的対応に関する問題領域として、2つを析出する。不動産所有権の使用収益権能の制限と不動産所有権の帰属への制限である。その上で、前者については、負の外部性回避を根拠とする不動産所有権の制限(今日の問題の特徴は、土地の過剰利用ではなく、過少利用の外部性が問題となるところに求められる)のあり方と、正の外部性確保を根拠とする不動産利用権の制限のあり方が整理され、さらに、適正な利用・管理への土地所有者の責務(たとえば相続登記の義務化)の強調が近年の特徴であることが指摘される。後者の問題領域については、近年の論点として、収用制度の合理化、利用権の公的取得、さらにみなし放棄制度という3つが提示され、それぞれの問題のあり方が検討された。

さらに各論報告として、次のような検討が行われた。田高「土地所有者が負担すべき責任の限界」は、土地所有権「放棄(委譲)」制度を構築する前提として、土地所有者が負うべき義務とは何かを検討するものである。具体的には、高低差ある土地の地盤崩壊、廃棄物の滑落、土壤汚染という3つの局面が検討される。そこでは、伝統的通説である「状態責任説」に対する疑問を踏まえて、具体的な帰責根拠を別途見出すべきだとされる。たとえば、廃棄物投棄については、原因作者が責任を負うなどである。物権的請求権に関する伝統的通説に一石を投じる重要な問題提起である。武川「不在者財産管理制度の再考」は、所有者不明土地問題への対応策として

検討されている不在者財産管理制度に関して、不在者の所有権保障と管理人の権限との緊張関係を踏まえつつ、管理人の権限は所有者の義務・責務と表裏の関係に立つとの分析視角から、具体的検討を行うものである。秋山「相隣関係の今日的課題」は、相隣関係に関する民法改正作業から、隣地使用に関する規定の見直しと、管理不全状態除去請求に関する規定の新設を取り上げて、それらの理論的意義とあるべき内容を検討するものである。前者については、使用請求権構成から使用権構成への改正が検討されているが、事前チェックシステムを変えるという点で、慎重な検討が必要である旨が指摘される。後者については、管理不全状態が近隣地に及ぼす影響の程度に応じて、215条モデルと216条モデルを使い分けるべきだとの提言がなされている。山城「共有法の基礎理論とその課題」は、共有者たる法的地位の観点から共有法の基礎理論を再検討するとともに、共有者不明土地問題という今日の問題への対応が検討される。具体的には、共有物管理の問題と共有関係解消の問題とが取り上げられている。共有者不明土地問題と共有法とのアンビヴァレントな関係が強調されている点が刺激的である。最後に、吉井「用益物権論と不動産所有権」は、フランス法との対比を意識しつつ、現行の用益物権について検討すべき課題を整理するとともに、新たな用益物権（とりわけ人役権）導入の可能性を検討するものである。

この領域では、公表された論文も多い。ここでは、小柳の一連の論文のみ挙げておく。小柳「フランスの2018年所有者不明土地対策新法」、同「フランスの2019年所有者不明土地対策新法」、同「土地所有権の放棄：法制審議会の承継取得制度案」、同「土地所有権放棄をめぐる議論と相続土地国庫帰属法」などである。フランスを対象とする比較法的検討がなされるとともに、それを踏まえた日本の制度検討がなされている。

(3) 相続法の現代的諸問題の検討については、いくつかの論文等を公表することができた。吉田「管理不全問題に対応する相続法」、同「相続総論」、同「2021年（令和3年）不動産登記法改正と相続法」、水津「新しい相続法」、阿部「相続回復請求権再考」などである。そこでは、相続法の基本的理念の解明が追求されるとともに、人口減少社会という新しい問題状況の下での相続法の課題が検討されている。

相続のインフラストラクチャー整備の課題についても検討が行われた。とりわけ、ムスタファ・メキ教授との共同研究において、フランスの公証人制度との比較研究を追求することができたのは、重要な成果である。そのような作業から生まれた論稿として、吉田訳「公証人職と法的安全」、同「フランス公証人職の未来」などがある。また、吉田が、フランス公証人高等評議会が主催する公証制度国際比較のパネルディスカッションに参加して、日本の状況について発言するなどした。このような作業を通じて、日本における相続のインフラストラクチャーの不完全性が相当程度に明らかになってきた。

担保制度の現代的課題についても、少なくない論文を公表することができた。そのうちの若干を挙げておくと、阿部「動産担保における優先順位の変更 民法330条の学説史的考察」、青木「アメリカ合衆国の動産・債権を中心とした担保法制に関する調査研究」、原「担保法における機能的(Functional)アプローチの複層性」、片山「担保価値維持義務の3つの淵源」、同「動産・債権担保法制をめぐる二元的構成の新たな二つの動向」、同「動産譲渡担保における『占有』と『支配』」、高「集合動産担保の目的物の特定と登記」、田高「新たな担保法立法がもたらすもの」などである。また、私法学会シンポジウム「担保法の現代的課題」においても、本科研分担研究者が重要な役割を果たし、田高「企画趣旨」、水津「所有権留保の立法的課題」、田高「事業収益の担保化に向けた課題と新たな担保法の体系」の諸報告を担当した(いずれも、NBL1200号〔2021年〕所収)。

(4) 以上の他、前記のように、本科研の研究活動の総括として、吉田＝平野＝山城編『超高齢社会と民法学』、吉田＝片山＝水津編『財の変容と民法学』の2冊が近く刊行される予定である。

5. 主な発表論文等

〔雑誌論文〕 計341件（うち査読付論文 14件 / うち国際共著 7件 / うちオープンアクセス 19件）

1. 著者名 吉田克己	4. 巻 -
2. 論文標題 相続土地国庫帰属法制定の意義	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 潮見佳男 = 千葉恵美子 = 松尾弘 = 山野目章夫編 『詳解 改正民法・改正不登法・相続土地国庫帰属法』 (信山社)	6. 最初と最後の頁 260-275
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 吉田克己	4. 巻 -
2. 論文標題 相続総論	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 潮見佳男編 『新注釈民法（19）相続（1）〔第2版〕』（有斐閣）	6. 最初と最後の頁 1-34
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 吉田克己	4. 巻 -
2. 論文標題 2021年（令和3年）不動産登記法改正と相続制度	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 潮見佳男編 『新注釈民法（19）相続（1）〔第2版〕』（有斐閣）	6. 最初と最後の頁 35-50
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 吉田克己	4. 巻 20号
2. 論文標題 司法におけるジェンダー平等	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 ジェンダーと法	6. 最初と最後の頁 40-53
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 吉田克己	4. 巻 -
2. 論文標題 年少者死亡ケースの逸失利益における男女格差の克服 (東京高判2001年8月20日判時1757号38頁、東京高判2001年10月16日判時1772号57頁)	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 ジェンダー法学会編 (編集代表: 二宮周平、後藤弘子) 『ジェンダー視点で読み解く重要判例40』 (日本加除出版株式会社)	6. 最初と最後の頁 412-421
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 吉田克己	4. 巻 -
2. 論文標題 デジタル・プラットフォーム事業者と消費者 個人情報・ビッグデータの法構造分析を通じた考察	5. 発行年 2024年
3. 雑誌名 土田和博編著 『デジタル・エコシステムをめぐる法的視座 - 独占禁止法・競争政策を中心に』 (日本評論社)	6. 最初と最後の頁 20-38
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 武川幸嗣	4. 巻 -
2. 論文標題 マンション売買における眺望侵害と買主保護のための法律構成	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 山野目章夫=花房博文=姜ヒョク臣編著・鎌野邦樹先生古稀記念論文集 『マンション区分所有法の課題と展開』	6. 最初と最後の頁 175-190
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 麻生典	4. 巻 -
2. 論文標題 仮想空間における仮想オブジェクトの保護-意匠法と商標法を中心に-	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 Japio YEAR BOOK 2023	6. 最初と最後の頁 42-48
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 麻生典	4. 巻 1590
2. 論文標題 デジタル空間における形態模倣行為の防止	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 ジュリスト	6. 最初と最後の頁 40-45
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 小柳 春一郎	4. 巻 2024年3月号
2. 論文標題 土地所有権放棄をめぐる議論と相続土地国庫帰属法 (特集 「土地を手放す」という選択)	5. 発行年 2024年
3. 雑誌名 月報司法書士	6. 最初と最後の頁 16-25
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 小柳春一郎	4. 巻 121号
2. 論文標題 高齢者・脆弱者関与専門家を受遺者とする内容の遺言(「専門家影響遺言」)(1)	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 獨協法学	6. 最初と最後の頁 2-40
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 吉井啓子	4. 巻 -
2. 論文標題 共用部分の欠陥に関する問題の一元的解決--フランス区分所有法からの示唆	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 山野目章夫ほか編著〔鎌野邦樹先生古稀記念論文集〕『マンション区分所有法の課題と展開』	6. 最初と最後の頁 435-445
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 寺尾仁 = 吉井啓子	4. 巻 457号
2. 論文標題 フランスのマンション管理の実態調査 - マンションを管理するのは誰か -	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 マンション管理センター通信	6. 最初と最後の頁 4-7
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 平野裕之	4. 巻 -
2. 論文標題 マンションの共用部分をめぐる債権の帰属と行使	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 『鎌野邦樹先生古稀記念論文集・マンション法の課題と展開』(日本評論社)	6. 最初と最後の頁 43~64
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 石尾智久	4. 巻 32号
2. 論文標題 生命のない子の命名 - - 生命のない子の命名に関する2021年12月6日の法律第1576号	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 日仏法学	6. 最初と最後の頁 167-170
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 石尾智久	4. 巻 -
2. 論文標題 不法行為裁判例の動向	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 『民事判例27 - - 2023前期』(日本評論社)	6. 最初と最後の頁 20-32
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 クレール・マリー・ペグリオン・ジカ / 石尾智久・訳	4. 巻 57巻2号
2. 論文標題 デジタル・プラットフォームと消費法	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 比較法学	6. 最初と最後の頁 92-109
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 石尾智久	4. 巻 226号
2. 論文標題 高齢者に関する生命保険契約の締結をめぐる法的課題の整理	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 生命保険論集	6. 最初と最後の頁 187-207
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 石尾智久	4. 巻 84号
2. 論文標題 The Elderly and Torts--Autonomy and Protection of the Elderly	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 Journal of Private Law	6. 最初と最後の頁 159-160
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 水津太郎	4. 巻 -
2. 論文標題 詐害行為取消権・否認権における逸出財産の原状回復の構成	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 中島弘雅 = 片山直也 = 岡伸浩編集代表 / 白石大 = 杉本和土 = 高田賢治 = 藤澤治奈編集委員 『民法と倒産法の交錯 債権法改正の及ぼす影響』	6. 最初と最後の頁 201-249
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 水津太郎	4. 巻 95巻9号
2. 論文標題 民法解釈方法論と体系：藤原正則「法ドグマティックの伝統と発展 ドイツ法学方法論覚え書き」（瀨川信久編『私法学の再構築』〔北海道大学図書刊行会、1999年〕35-80頁）（平成民法学の歩み出し24）	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 法律時報	6. 最初と最後の頁 115-120
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 水津太郎	4. 巻 95巻4号
2. 論文標題 特集 財産権とその処分 企画趣旨	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 法律時報	6. 最初と最後の頁 4-4
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 片山直也	4. 巻 20号
2. 論文標題 動産譲渡担保における「占有」と「支配」	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 武蔵野法学	6. 最初と最後の頁 201-226
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている（また、その予定である）	国際共著 -

1. 著者名 阿部裕介	4. 巻 95巻4号
2. 論文標題 制限物権論	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 法律時報	6. 最初と最後の頁 11-16
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 阿部裕介	4. 巻 140巻9号
2. 論文標題 代理占有と物権的返還請求権(4)	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 法学協会雑誌	6. 最初と最後の頁 1291-1353
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 阿部裕介	4. 巻 141巻1=2号
2. 論文標題 代理占有と物権的返還請求権(5)	5. 発行年 2024年
3. 雑誌名 法学協会雑誌	6. 最初と最後の頁 96-124
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 秋山靖浩	4. 巻 -
2. 論文標題 第2章第1節 相隣関係	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 山野目章夫=佐久間毅編『民法・不動産登記法(所有者不明土地関係)改正のポイント』(有斐閣)	6. 最初と最後の頁 44-113
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 秋山靖浩	4. 巻 -
2. 論文標題 共有物の変更・管理	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 潮見佳男ほか編『詳解 改正民法・改正不登法・相続土地国庫帰属法』(商事法務)	6. 最初と最後の頁 72-93
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 山城一真	4. 巻 84号
2. 論文標題 企画趣旨説明（高齢社会における人・財の法）	5. 発行年 2024年
3. 雑誌名 比較法研究	6. 最初と最後の頁 128-129
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 山城一真	4. 巻 84号
2. 論文標題 ケベック法（高齢社会における人・財の法）	5. 発行年 2024年
3. 雑誌名 比較法研究	6. 最初と最後の頁 149-153
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 山城一真	4. 巻 57巻3号
2. 論文標題 ケベックにおける成年後見法改正	5. 発行年 2024年
3. 雑誌名 比較法学	6. 最初と最後の頁 47-69
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 高秀成	4. 巻 84号
2. 論文標題 高齢社会における人・財の法－フランス法－	5. 発行年 2024年
3. 雑誌名 比較法研究	6. 最初と最後の頁 144 - 148
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 高秀成	4. 巻 737号
2. 論文標題 集合動産担保の目的物の特定と登記	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 月刊登記情報	6. 最初と最後の頁 32 - 33
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 田高寛貴	4. 巻 -
2. 論文標題 差押えと相殺に関する規律と倒産法	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 中島弘雅・片山直也・岡伸浩編集代表『民法と倒産法の交錯』（商事法務）	6. 最初と最後の頁 462-486
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 田高寛貴	4. 巻 -
2. 論文標題 国庫帰属の承認要件と手続	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 潮見佳男・千葉恵美子・松尾弘・山野目章夫編『詳解 改正民法・改正不登法・相続土地国庫帰属法』（商事法務）	6. 最初と最後の頁 276-289
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 田高寛貴	4. 巻 -
2. 論文標題 債権法改正後の不真正連帯債務論のゆくえ 損害賠償の連帯債務関係における「混同」の効力	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 沖野雅己・丸山絵美子・水野紀子・森田宏樹・森永淑子編『これからの民法・消費者法 第 巻』（信山社）	6. 最初と最後の頁 329-348
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 松尾弘	4. 巻 -
2. 論文標題 土地所有権の国庫への帰属の承認に関する要件	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 潮見佳男ほか編著『Before/After 民法・不動産登記法改正』（弘文堂）	6. 最初と最後の頁 190-203
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 松尾弘	4. 巻 -
2. 論文標題 管理不全土地・建物管理制度	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 潮見佳男ほか編『詳解 改正民法・改正不動産登記法・相続土地国庫帰属法』（商事法務）	6. 最初と最後の頁 161-174
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 松尾弘	4. 巻 95巻6号
2. 論文標題 土地法制の現在と将来	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 法律時報	6. 最初と最後の頁 1-3
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 松尾弘	4. 巻 -
2. 論文標題 相続土地国庫帰属制度	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 山野目章夫=佐久間毅編『解説 民法・不動産登記法（所有者不明土地関係）改正のポイント』（有斐閣）	6. 最初と最後の頁 465-515
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 松尾弘	4. 巻 625号
2. 論文標題 日本における土地所有権の変遷	5. 発行年 2024年
3. 雑誌名 月報司法書士	6. 最初と最後の頁 7-15
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 松尾弘	4. 巻 52巻4号
2. 論文標題 私的土地所有権制度の発展と土地問題	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 環境情報科学	6. 最初と最後の頁 8-15
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 松尾弘	4. 巻 37巻4号
2. 論文標題 土地所有制度の理念と国家安全保障 重要土地等調査法の位置づけと課題	5. 発行年 2024年
3. 雑誌名 日本不動産学会誌	6. 最初と最後の頁 7-15
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 根本尚徳	4. 巻 96巻4号
2. 論文標題 種類物売買法としての瑕疵担保責任制度の探求 一北居功「売主瑕疵担保責任と危険負担との関係 一種類 債務の合意による特定を契機として(一)~(四)一」-	5. 発行年 2024年
3. 雑誌名 法律時報	6. 最初と最後の頁 110-115
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 根本尚徳	4. 巻 84号
2. 論文標題 ドイツ法(ミニ・シンポジウム「高齢社会における人の法・財の法」)	5. 発行年 2024年
3. 雑誌名 比較法研究	6. 最初と最後の頁 139-143
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 原恵美	4. 巻 84号
2. 論文標題 アメリカ法(ミニ・シンポジウム「高齢社会における人の法・財の法」)	5. 発行年 2024年
3. 雑誌名 比較法研究	6. 最初と最後の頁 130-134
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 金子敬明	4. 巻 1686号
2. 論文標題 熟慮期間(民法915条)の起算点	5. 発行年 2024年
3. 雑誌名 金融・商事判例	6. 最初と最後の頁 56-59
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 金子敬明	4. 巻 84号
2. 論文標題 イギリス法(ミニ・シンポジウム「高齢社会における人の法・財の法」)	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 比較法研究	6. 最初と最後の頁 134-138
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 金子敬明	4. 巻 -
2. 論文標題 イギリス	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 大村敦志監修『遺言制度のデジタル化に関する調査研究報告書』商事法務研究会	6. 最初と最後の頁 151-167
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 平野裕之	4. 巻 7号
2. 論文標題 製造物責任法における「欠陥」とその「証明」の再検討 製造物責任法施行後の判例法を踏まえて	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 新P L 研究	6. 最初と最後の頁 3~13
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 平野裕之	4. 巻 1224号
2. 論文標題 高齢者のすまい 高齢者向け福祉サービス付き民間住宅について	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 N B L	6. 最初と最後の頁 12~19
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 平野裕之	4. 巻 -
2. 論文標題 根保証	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 千葉恵美子他編『LawPractice民法 総則・物権編[第5版]』商事法務	6. 最初と最後の頁 220~226
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 平野裕之	4. 巻 -
2. 論文標題 「生命又は身体」侵害による損害賠償請求権と消滅時効	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 松久三四彦先生古稀記念論文集(信山社)	6. 最初と最後の頁 119～146
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 平野裕之	4. 巻 -
2. 論文標題 代理受領の第三者効	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 千葉恵美子他編『LawPractice民法 総則・物権編[第5版]』商事法務	6. 最初と最後の頁 408～414
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 平野裕之	4. 巻 -
2. 論文標題 消費者被害における関係者の損害賠償責任	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 後藤巻則先生古稀記念論文集(弘文堂)	6. 最初と最後の頁 411～435
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 平野裕之	4. 巻 -
2. 論文標題 期間の定めのない根保証契約における保証人の解約権	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 窪田充見・森田宏樹編『民法判例百選 [第9版]債権』有斐閣	6. 最初と最後の頁 40～41
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 平野裕之	4. 巻 -
2. 論文標題 買主の引取義務(受領義務)	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 窪田充見・森田宏樹編『民法判例百選 [第9版]債権』有斐閣	6. 最初と最後の頁 100～101
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 麻生典	4. 巻 -
2. 論文標題 メタパースと知的財産法	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 有斐閣Onlineロージャーナル	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Aso Tsukasa, Rademacher Christoph	4. 巻 71
2. 論文標題 Regulation of Digital Platforms and the Digital Economy in Japan	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 GRUR International	6. 最初と最後の頁 980～995
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/grurint/ikac103	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 麻生典	4. 巻 74号
2. 論文標題 AI生成物と知的財産法	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 特許研究	6. 最初と最後の頁 45-59
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 麻生典	4. 巻 -
2. 論文標題 言語的要素からなる音商標と商標法4条1項8号の「他人の氏名」	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 令和3年度重要判例解説	6. 最初と最後の頁 239-240
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Aso Tsukasa	4. 巻 -
2. 論文標題 History and Current Status of Design Protection in France	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 History of Design and Design Law - An International and Interdisciplinary Perspective - (Springer)	6. 最初と最後の頁 249 ~ 272
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/978-981-16-8782-2_14	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 麻生典	4. 巻 -
2. 論文標題 画像デザイン	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 茶園成樹 = 上野達弘編著『デザイン保護法』(勁草書房)	6. 最初と最後の頁 171-201
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 森田宏樹	4. 巻 -
2. 論文標題 貸借型契約の内的構造について	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 沖野眞己ほか編『これからの民法・消費者法()』(信山社)	6. 最初と最後の頁 373-400
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 森田宏樹	4. 巻 262号
2. 論文標題 時効の援用権者	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 別冊ジュリスト	6. 最初と最後の頁 78-79
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 森田宏樹	4. 巻 263号
2. 論文標題 数量に関する契約不適合における損害賠償責任	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 別冊ジュリスト	6. 最初と最後の頁 104-105
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 森田宏樹	4. 巻 264号
2. 論文標題 遺産分割協議と詐害行為取消権	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 別冊ジュリスト	6. 最初と最後の頁 154-155
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 金子敬明	4. 巻 -
2. 論文標題 臨終婚について	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 深谷格 = 森山浩江 = 金子敬明編『生と死の民法学』(成文堂)	6. 最初と最後の頁 165-189
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 金子敬明	4. 巻 -
2. 論文標題 生存配偶者の姻族関係終了と祭祀承継	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 大村敦志 = 沖野真已編 『民法判例百選 (第9版)』 (別冊ジュリスト264号)	6. 最初と最後の頁 114-115
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 松尾弘	4. 巻 48巻4号
2. 論文標題 所有者不明土地法改正の意義と展望	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 人と国土21 (国土計画協会)	6. 最初と最後の頁 8-11
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 松尾弘	4. 巻 -
2. 論文標題 規約共用部分の競売と背信的悪意者	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 山野目章夫 = 佐久間毅 = 熊谷則一編 『マンション判例百選』 (有斐閣)	6. 最初と最後の頁 7-8
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 松尾弘	4. 巻 -
2. 論文標題 特優賃マンションの賃貸人が通常損耗等修繕費を借上料から差し引いた転貸人に不当利得返還請求等をする ことが信義則に反するとされた事例	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 民事判例25	6. 最初と最後の頁 98-101
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 石尾智久	4. 巻 83号
2. 論文標題 人格権の処分についての本人の承諾の法的意義	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 私法(有斐閣)	6. 最初と最後の頁 179-185
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Tomohisa ISHIO	4. 巻 83号
2. 論文標題 Reflexion sur le consentement pour la disposition des droits de la personnalite	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 SHIHO	6. 最初と最後の頁 350-351
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 石尾智久	4. 巻 1224号
2. 論文標題 高齢者と不法行為 - 自律的主体としての高齢者と保護を要請する主体としての高齢者	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 NBL	6. 最初と最後の頁 20-26
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 武川幸嗣	4. 巻 64号
2. 論文標題 所有権留保が付された建設機械の処分における即時取得の成否	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 法律時報別冊 私法判リマークス	6. 最初と最後の頁 18-21
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 武川幸嗣	4. 巻 24号
2. 論文標題 土地賃借人の掘削により湧出させた温泉利用のための温泉権の成否	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 民事判例（日本評論社）	6. 最初と最後の頁 98-101
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 武川幸嗣	4. 巻 -
2. 論文標題 買取請求の時価の基準時	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 山野目章夫=佐久間毅=熊谷則一編 別冊ジュリスト『マンション判例百選』	6. 最初と最後の頁 148-149
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 吉井啓子	4. 巻 72号
2. 論文標題 フランスにおける管理組合の瑕疵・欠陥に関する損害賠償責任	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 マンション学	6. 最初と最後の頁 31-37
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 吉井啓子	4. 巻 55巻4号
2. 論文標題 フランス区分所有法における管理費等不払いへの対応 管理組合の法定抵当権・先取特権を中心に	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 新潟大学法政理論	6. 最初と最後の頁 146-163
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 吉井啓子	4. 巻 83号
2. 論文標題 組合契約 法的性質論の生成と展開を中心に	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 比較法研究	6. 最初と最後の頁 126-132
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 吉井啓子	4. 巻 88巻4号
2. 論文標題 フランスにおける組合契約の法的性質論	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 日本法学	6. 最初と最後の頁 493-516
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 田高寛貴	4. 巻 603号
2. 論文標題 これからの担保制度 事業担保権構想のねらいと課題	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 月報司法書士	6. 最初と最後の頁 49-57
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 田高寛貴	4. 巻 1579号
2. 論文標題 新たな担保法立法がもたらすもの 判例法理との連続性・私的実行担保の体系性の見地から	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 ジュリスト	6. 最初と最後の頁 14-21
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 田高寛貴	4. 巻 259号
2. 論文標題 共用部分の保存行為を請求する訴えの提起	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 別冊ジュリスト	6. 最初と最後の頁 70-71
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 原恵美	4. 巻 259号
2. 論文標題 ピロティ어의帰属	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 別冊ジュリスト〔マンション判例百選〕	6. 最初と最後の頁 8-9
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Low, Kelvin F.K. and Hara, Megumi	4. 巻 -
2. 論文標題 Cryptoassets and Property	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Edward Elgar Research Handbook on EU Property Law	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 青木則幸	4. 巻 -
2. 論文標題 ファイル登記の優先権確保機能と物権変動の公示の関係について 米国In re Motors Liquidation Co.事件判決を素材に	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 後藤巻則先生古稀祝賀論文集『民法・消費者法理論の展開』	6. 最初と最後の頁 635-655
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 根本尚徳	4. 巻 -
2. 論文標題 「人格権と差止請求【北方ジャーナル事件】 最判平7・7・7民集49巻7号2599頁」	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 池田眞朗 = 片山直也 = 北居功編 『判例講義民法 債権 [新訂第3版] 』（勁草書房）	6. 最初と最後の頁 249-249
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 根本尚徳	4. 巻 -
2. 論文標題 「公害と差止請求【国道43号線事件】 最大判昭61・6・11民集40巻4号872頁」	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 池田眞朗 = 片山直也 = 北居功編 『判例講義民法 債権 [新訂第3版] 』（勁草書房）	6. 最初と最後の頁 248-248
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 根本尚徳	4. 巻 -
2. 論文標題 「民法416条と不法行為 最判昭48・6・7民集27巻6号681頁」	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 池田眞朗 = 片山直也 = 北居功編 『判例講義民法 債権 [新訂第3版] 』（勁草書房）	6. 最初と最後の頁 210-210
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 根本尚徳	4. 巻 -
2. 論文標題 「患者が死亡した場合における因果関係の証明と生存の「相当程度の可能性」の侵害 最判平12・9・22民集54巻7号2574頁」	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 池田眞朗 = 片山直也 = 北居功編 『判例講義民法 債権 [新訂第3版] 』（勁草書房）	6. 最初と最後の頁 209-209
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 根本尚徳	4. 巻 -
2. 論文標題 「因果関係の証明（東大ルンパール事件） 最判昭50・10・24民集29巻9号1417頁」	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 池田眞朗 = 片山直也 = 北居功編 『判例講義民法 債権 [新訂第3版] 』（勁草書房）	6. 最初と最後の頁 208-208
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 根本尚徳	4. 巻 -
2. 論文標題 差止請求 国道43号線訴訟 （最判平成7年7月7日民集49巻7号2599頁）	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 窪田充見 = 森田宏樹編 『民法判例百選 債権 [第9版] 』（有斐閣）	6. 最初と最後の頁 202-203
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 根本尚徳	4. 巻 -
2. 論文標題 「土地崩壊の危険と所有権に基づく危険防止請求（大審院昭和12年11月19日民集16巻1881頁）」	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 潮見佳男 = 道垣内弘人編 『民法判例百選 総則・物権 [第9版] 』（有斐閣）	6. 最初と最後の頁 94-95
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 根本尚徳	4. 巻 -
2. 論文標題 「物権的返還請求権と自力救済の禁止 物の「返還」の意義について 」	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 都筑満雄 = 白石大 = 根本尚徳 = 前田太朗 = 山城一真編 後藤卷則先生古稀祝賀論文集 『民法・消費者法理論の展開』（日本評論社）	6. 最初と最後の頁 611-634
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 山野目章夫 = 白石大 = 石綿はる美 = 都筑満雄 = 根本尚徳 = 黄詩淳	4. 巻 94巻13号
2. 論文標題 「2022年学界回顧・民法（財産法）」	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 法律時報	6. 最初と最後の頁 65-90
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 根本尚徳	4. 巻 -
2. 論文標題 「建物の看板の撤去義務（最判平成25年4月9日判例時報2187号26頁）」	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 山野目章夫 = 佐久間毅 = 熊谷則一編『マンション判例百選』（有斐閣）	6. 最初と最後の頁 182-183
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 根本尚徳	4. 巻 94巻10号
2. 論文標題 「日本における人格権法の確立とこれに基づく一元的な民法体系の創成 広中俊雄『民法綱要 第一巻 総論上』（創文社，1989年）」	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 法律時報	6. 最初と最後の頁 124-129
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 高秀成	4. 巻 -
2. 論文標題 会計担当理事による横領についての他の役員の責任	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 山野目章夫 = 佐久間毅 = 熊谷則一編『マンション判例百選』	6. 最初と最後の頁 64-65
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 高秀成	4. 巻 54号
2. 論文標題 相続による賃貸人の地位の承継と敷金返還債務の承継（大阪高判令元・12・26）	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 現代消費者法	6. 最初と最後の頁 82-90
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 金山直樹	4. 巻 158巻1号
2. 論文標題 同一の当事者間に数個の金銭消費貸借契約に基づく各元本債務が存在する場合における借主による弁済の 充当の指定のない一部弁済と債務の承認による消滅時効の中断（令和2年12月15日最高裁第三小法廷判決 〔変更〕	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 民商法雑誌	6. 最初と最後の頁 141-164
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 金山直樹	4. 巻 -
2. 論文標題 中国と国際法	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 学術の動向8月号	6. 最初と最後の頁 43-47
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Naoki Kanayama	4. 巻 2
2. 論文標題 Arbitrage au Japon	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Revue de l'arbitrage	6. 最初と最後の頁 583-602
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 金山直樹	4. 巻 -
2. 論文標題 「B型肝炎訴訟における20年の除斥期間の起算点 最高裁判所に提出した意見書」	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 時効・民事法制度の新展開（松久三四彦先生古稀記念、信山社、2022年）	6. 最初と最後の頁 169-199
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 山城一真	4. 巻 19号
2. 論文標題 フランス成年後見法に関する管見 法定後見の構想をめぐって	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 成年後見法研究	6. 最初と最後の頁 3-16
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 山城一真	4. 巻 100号
2. 論文標題 成年後見制度の動向と能力論	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 実践成年後見	6. 最初と最後の頁 99-108
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 クリスティーン・モラン，山城一真（訳）	4. 巻 56巻2号
2. 論文標題 脆弱な状況にある成年者のよりインクルーシブな保護に向けて	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 比較法学	6. 最初と最後の頁 27-68
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 山城一真	4. 巻 -
2. 論文標題 意思決定支援をめぐる議論にみる「意思」像	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 小賀野晶一先生古稀記念『民法の展開と構成』（成文堂）	6. 最初と最後の頁 39-60
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 秋山靖浩	4. 巻 -
2. 論文標題 隣地使用权（民法209条）における使用請求権構成から使用权構成への転換	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 都筑満雄ほか編『民法・消費者法理論の展開／後藤巻則先生古稀祝賀論文集』（弘文堂）	6. 最初と最後の頁 579-595
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 秋山靖浩	4. 巻 -
2. 論文標題 配偶者居住権・配偶者短期居住権	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 棚村政行ほか編『Law Practice 民法 親族・相続編 [第2版]』（商事法務）	6. 最初と最後の頁 359-367
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 阿部裕介	4. 巻 139巻6号
2. 論文標題 代理占有と物権的返還請求権 帰属保障と手続保障（2）	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 法学協会雑誌	6. 最初と最後の頁 555-574
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 阿部裕介	4. 巻 139巻12号
2. 論文標題 代理占有と物権的返還請求権 帰属保障と手続保障(3)	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 法学協会雑誌	6. 最初と最後の頁 1236-1266
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 阿部裕介	4. 巻 38号
2. 論文標題 ABLの機能からみた判例法理の意義	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 金融法研究	6. 最初と最後の頁 43-52
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 KATAYAMA, Naoya	4. 巻 No.1
2. 論文標題 Legal Code & General Principles of Law: Layered Structure of Legal Order & Dynamic Formation of Law	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 KEIO ONLINE LAW JOURNAL (Keio University Law School)	6. 最初と最後の頁 1-13
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 片山直也	4. 巻 -
2. 論文標題 宅地建物取引業法に違反する名義貸しおよび利益分配の合意の効力	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 現代民事判例研究会編『民事判例25・2022年前期』(日本評論社)	6. 最初と最後の頁 86-89
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 片山直也	4. 巻 -
2. 論文標題 共有者相互間の明渡請求	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 別冊ジュリスト262号民法判例百選 総則・物権【第9版】(有斐閣)	6. 最初と最後の頁 142-143
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 片山直也	4. 巻 -
2. 論文標題 相続財産分離	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 棚村政行=水野紀子=潮見佳男編『Law Practice 親族・相続編[第2版]』(商事法務)	6. 最初と最後の頁 220-227
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 片山直也	4. 巻 -
2. 論文標題 動産質・質権設定と転質	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 千葉恵美子=潮見佳男=片山直也『Law Practice 総則・物権編[第5版]』(商事法務)	6. 最初と最後の頁 302-307
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 片山直也	4. 巻 -
2. 論文標題 債権質・担保価値維持義務	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 千葉恵美子=潮見佳男=片山直也『Law Practice 総則・物権編[第5版]』(商事法務)	6. 最初と最後の頁 308-314
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 片山直也	4. 巻 -
2. 論文標題 抵当権に基づく明渡請求	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 千葉恵美子 = 潮見佳男 = 片山直也 『Law Practice 総則・物権編 [第5版]』 (商事法務)	6. 最初と最後の頁 340-345
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 片山直也	4. 巻 -
2. 論文標題 財産処分行為と詐害行為取消権	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 千葉恵美子 = 潮見佳男 = 片山直也 『Law Practice 債権編 [第5版]』 (商事法務)	6. 最初と最後の頁 235-240
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 水津太郎	4. 巻 -
2. 論文標題 建物の付合 賃借人のした増築 (判批: 最判昭和44年7月25日民集23巻8号1627頁)	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 潮見佳男 = 道垣内弘人編 『民法判例百選 総則・物権 [第9版]』 (有斐閣)	6. 最初と最後の頁 140-141
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 水津太郎	4. 巻 -
2. 論文標題 所有権に基づく返還請求権と民法708条 (判批: 最大判昭和45年10月21日民集24巻11号1560頁)	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 窪田充見 = 森田宏樹編 『民法判例百選 債権 [第9版]』 (有斐閣)	6. 最初と最後の頁 148-149
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 水津太郎	4. 巻 -
2. 論文標題 物上代位と相殺	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 千葉恵美子 = 潮見佳男 = 片山直也編著 『Law Practice民法 総則・物権編〔第5版〕』（商事法務）	6. 最初と最後の頁 323-332
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 水津太郎	4. 巻 -
2. 論文標題 信託財産に属することの対抗と公示	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 『信託の基礎法理と現代的問題の結びつき（トラスト未来フォーラム研究叢書）』（トラスト未来フォーラム）	6. 最初と最後の頁 252-253
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 水津太郎	4. 巻 -
2. 論文標題 マンション分譲時にされた駐車場専用使用権分譲の対価の帰属（判批：最判平成10年10月22日民集52巻7号1555頁）	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 山野目章夫 = 佐久間毅 = 熊谷則一編 『マンション判例百選』（有斐閣）	6. 最初と最後の頁 48-49
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 水津太郎	4. 巻 94巻9号
2. 論文標題 特集 AIと民法 企画趣旨	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 法律時報	6. 最初と最後の頁 7-7
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 水津太郎	4. 巻 -
2. 論文標題 相続人の占有と所有権の時効取得	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 秋山靖浩編著『新しい土地法 人口減少・高齢化社会の土地法を描く』（日本評論社）	6. 最初と最後の頁 149-178
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 吉田克己	4. 巻 16号
2. 論文標題 逸失利益の男女格差をめぐって	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Law and Practice	6. 最初と最後の頁 167-197
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 吉田克己	4. 巻 1224号
2. 論文標題 多様な高齢者像と高齢者法のあり方--民法学からの接近	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 NBL	6. 最初と最後の頁 4-11
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 今川 嘉典,大谷 太,小柳 春一郎,中川 雅之,吉田 修平,吉原 祥子,藤原 徹,松尾 弘	4. 巻 36巻2号
2. 論文標題 日本不動産学会 2022年度春季全国大会シンポジウム 民事基本法制の見直しと所有者不明土地問題	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 日本不動産学会誌	6. 最初と最後の頁 4-22
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている（また、その予定である）	国際共著 -

1. 著者名 平野裕之	4. 巻 52号
2. 論文標題 判例評釈「ツイッター上の7年以上前の犯罪事実の投稿につき削除請求がされた事案（東京高判令2・6・29）」	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 現代消費者法	6. 最初と最後の頁 93～101
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 平野裕之	4. 巻 -
2. 論文標題 no160～165	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 北居功他編『Before/After民法改正(第2版)』弘文堂	6. 最初と最後の頁 320～331
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 森田宏樹	4. 巻 -
2. 論文標題 占有権の効力・第188条～第191条（権利の適法の推定等）	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 吉田克己編著『物権法の現代的課題と改正提案』（成文堂）	6. 最初と最後の頁 343-355
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 森田宏樹	4. 巻 -
2. 論文標題 占有権の効力・第196条～第202条（占有保護請求権等）	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 吉田克己編著『物権法の現代的課題と改正提案』（成文堂）	6. 最初と最後の頁 373-392
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 森田宏樹	4. 巻 -
2. 論文標題 補遺 1・第85条(物:総説)	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 吉田克己編著『物権法の現代的課題と改正提案』(成文堂)	6. 最初と最後の頁 725-726
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 森田宏樹	4. 巻 -
2. 論文標題 債権譲渡における抗弁の放棄の法的意義について	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 岡本裕樹ほか編『民法学の継承と展開』(有斐閣)	6. 最初と最後の頁 373-427
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 松尾弘	4. 巻 123号
2. 論文標題 共有物の管理に関する民法改正の意義と特色	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 RETIO(不動産政策研究)	6. 最初と最後の頁 21-28
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 松尾弘	4. 巻 74
2. 論文標題 所有者不明土地問題の解決に向けた民事基本法制の見直し	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 法律のひろば74巻10号	6. 最初と最後の頁 36-44
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 松尾弘	4. 巻 133号
2. 論文標題 土地基本法改正から民法・不動産登記法改正等へ	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 市民と法	6. 最初と最後の頁 41-48
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 石尾智久	4. 巻 10号
2. 論文標題 フランス消費法典におけるデジタル・プラットフォーム事業者の情報開示義務	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 消費者法研究 (信山社)	6. 最初と最後の頁 139-170
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 石尾智久	4. 巻 64巻1号
2. 論文標題 人格属性の客体に関する利用契約の任意解除権 フランス法における氏・肖像の利用契約の撤回可能性を巡る議論との比較 (一)	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 金沢法学	6. 最初と最後の頁 1-44
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 石尾智久	4. 巻 54号
2. 論文標題 「ツイッター上の単純リツイートによる投稿によって名誉毀損が成立するとした事案 (大阪高判令2・6・23)」	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 現代消費者法	6. 最初と最後の頁 91-97
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 武川幸嗣	4. 巻 28号
2. 論文標題 地面師詐欺事件における司法書士の第三者に対する不法行為責任	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 法学セミナー増刊 新判例解説Watch	6. 最初と最後の頁 103-106
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 武川幸嗣	4. 巻 93巻9号
2. 論文標題 抵当権の効力が及ぶ目的物の範囲と登記	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 法律時報	6. 最初と最後の頁 58-65
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 武川幸嗣	4. 巻 -
2. 論文標題 所有者不明土地の管理	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 吉田克己編著『物権法の現代的課題と改正提案』(成文堂)	6. 最初と最後の頁 95-111
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 武川幸嗣	4. 巻 -
2. 論文標題 民法94条2項の類推適用	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 吉田克己編著『物権法の現代的課題と改正提案』(成文堂)	6. 最初と最後の頁 268-275
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 武川幸嗣	4. 巻 -
2. 論文標題 不動産の付合	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 吉田克己編著『物権法の現代的課題と改正提案』（成文堂）	6. 最初と最後の頁 537-542
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 武川幸嗣	4. 巻 -
2. 論文標題 付合、混和、加工に伴う償金の請求	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 吉田克己編著『物権法の現代的課題と改正提案』（成文堂）	6. 最初と最後の頁 551-554
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 田高寛貴	4. 巻 1198号
2. 論文標題 本シンポジウムの企画趣旨（担保法の現代的課題 新たな担保法制の構想に向けて）	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 NBL	6. 最初と最後の頁 4-6
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 田高寛貴	4. 巻 1120号
2. 論文標題 事業収益の担保化に向けた課題と新たな担保法の体系（担保法の現代的課題 新たな担保法制の構想に向けて）	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 NBL	6. 最初と最後の頁 55-63
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 田高寛貴	4. 巻 63号
2. 論文標題 建物が共有されている場合の評価上の法定地上権の成否と不当利得	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 私法判例リマークス	6. 最初と最後の頁 10-13
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 田高寛貴	4. 巻 93巻9号
2. 論文標題 「担保と登記」3報告と質疑を振り返る	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 法律時報	6. 最初と最後の頁 79-84
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 原恵美	4. 巻 -
2. 論文標題 担保法における機能的 (Functional) アプローチの複層性：国際的動向を踏まえて	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 担保法の現代的課題：新たな担保法制の構想に向けて (商事法務)	6. 最初と最後の頁 222-251
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 青木則幸	4. 巻 96 巻2号
2. 論文標題 19世紀の米国ニューヨーク州法における非占有型動産モーゲージ権者と差押え債権者の競合に関する規範形成：アメリカ動産担保法における登記一元論の実相解明に向けて	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 早稲田法学	6. 最初と最後の頁 63-119
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 青木則幸	4. 巻 177号
2. 論文標題 アメリカ合衆国の動産・債権を中心とした担保法制に関する調査研究	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 別冊NBL	6. 最初と最後の頁 365-388
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 山野目章夫 = 白石大 = 石綿はる美 = 都筑満雄 = 根本尚徳 = 李采雨	4. 巻 93巻13号
2. 論文標題 「2021年学界回顧・民法（財産法）」	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 法律時報	6. 最初と最後の頁 67-91
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 高秀成	4. 巻 -
2. 論文標題 第264条（準共有）	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 吉田克己編著『物権法の現代的課題と改正提案』	6. 最初と最後の頁 652-654
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 高秀成	4. 巻 -
2. 論文標題 総合考慮のもと普通預金債権が口座名義人でない者に帰属するとされた事例	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 新・判例解説Watch28号	6. 最初と最後の頁 99-102
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Naoki Kanayama et al.,	4. 巻 -
2. 論文標題 Japan	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Compendium of Construction Contracts, ed. by Phillip Greenham and the Society of Construction Law Australia, De Gruyter	6. 最初と最後の頁 520-549
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 金山直樹	4. 巻 -
2. 論文標題 消滅時効期間の短縮と二重期間化	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Before/After民法改正〔第2版〕2017年債権法改正	6. 最初と最後の頁 72-73
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 金山直樹	4. 巻 -
2. 論文標題 商事時効廃止の影響	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Before/After民法改正〔第2版〕2017年債権法改正	6. 最初と最後の頁 78-79
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 金山直樹	4. 巻 -
2. 論文標題 安全配慮義務違反の時効期間と起算点	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Before/After民法改正〔第2版〕2017年債権法改正	6. 最初と最後の頁 80-81
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 金山直樹	4. 巻 68巻12号
2. 論文標題 紛争は、それが生じてから3年以内に仲裁に付託しなければならない というBITの規定の意味 管轄 か受理可能性か（投資協定仲裁判断例研究（139））	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 JCAジャーナル	6. 最初と最後の頁 25-31
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 山城一真	4. 巻 9号
2. 論文標題 契約当事者の判断能力と消費者契約法 「能力型」の契約規制をめぐる諸問題	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 消費者法研究	6. 最初と最後の頁 83-110
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 山城一真	4. 巻 1199号
2. 論文標題 契約当事者の判断能力と消費者契約法 私法における転換の論理を追って	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 NBL	6. 最初と最後の頁 24-31
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 山城一真	4. 巻 53号
2. 論文標題 脆弱な消費者と行為能力	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 現代消費者法	6. 最初と最後の頁 26-32
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 秋山靖浩	4. 巻 -
2. 論文標題 「存続期間」「対抗力ある不動産賃借権と賃貸人の地位の移転」「賃貸不動産の譲渡と賃貸人の地位の留保」「合意による賃貸人の地位の移転」	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 潮見佳男ほか編著『Before/After民法改正〔第2版〕 2017年債権法改正』（弘文堂）	6. 最初と最後の頁 392-399
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 阿部裕介	4. 巻 138巻4号
2. 論文標題 一九世紀フランス法学における所有者の本権訴権と取戻訴権 帰属保障と手続保障（3）	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 法学協会雑誌	6. 最初と最後の頁 807-842
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 阿部裕介	4. 巻 138巻6号
2. 論文標題 一九世紀フランス法学における所有者の本権訴権と取戻訴権 帰属保障と手続保障（4・完）	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 法学協会雑誌	6. 最初と最後の頁 1231-1262
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 阿部裕介	4. 巻 2167号
2. 論文標題 ABLの機能からみた判例法理の意義	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 金融法務事情	6. 最初と最後の頁 17-23
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 阿部裕介	4. 巻 31号
2. 論文標題 フランス古法における所有者の取戻訴権と本権訴権	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 日仏法学	6. 最初と最後の頁 41-59
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 阿部裕介	4. 巻 139巻1号
2. 論文標題 代理占有と物権的返還請求権 帰属保障と手続保障(1)	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 法学協会雑誌	6. 最初と最後の頁 1-32
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 片山直也	4. 巻 94巻11号
2. 論文標題 動産・債権担保法制をめぐる二元的構成の新たな二つの動向 フランス法を起点としたベルギー法・ケベック法の比較研究の試み	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 法学研究	6. 最初と最後の頁 1-73
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 片山直也	4. 巻 -
2. 論文標題 424条、424条の6～424条の9	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 鎌田薫 = 松本恒雄 = 野澤正充編『新基本法コンメンタール債権1』(別冊法学セミナー266号)	6. 最初と最後の頁 107-117
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 片山直也	4. 巻 -
2. 論文標題 425条	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 鎌田薫 = 松本恒雄 = 野澤正充編 『新基本法コンメンタール債権1』(別冊法学セミナー266号)	6. 最初と最後の頁 123-132
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 片山直也	4. 巻 -
2. 論文標題 426条	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 鎌田薫 = 松本恒雄 = 野澤正充編 『新基本法コンメンタール債権1』(別冊法学セミナー266号)	6. 最初と最後の頁 136-136
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 水津太郎	4. 巻 94巻2号
2. 論文標題 物権変動の規範構造 原島重義 = 児玉寛 『対抗の意義』 『登記がなければ対抗できない物権変動』(舟橋諄一 = 徳本鎮編 『新版注釈民法(6)』 [有斐閣、1997年]) (平成民法学の歩み出し7)	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 法律時報	6. 最初と最後の頁 129-134
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 水津太郎	4. 巻 -
2. 論文標題 第三者のためにする契約	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 潮見佳男 = 北居功 = 高須順一 = 赫高規 = 中込一洋 = 松岡久和編著 『Before / After民法改正 2017年債権法改正 [第2版]』(弘文堂)	6. 最初と最後の頁 344-345
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 水津太郎	4. 巻 -
2. 論文標題 抵当権に基づく物上代位と相殺	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 秋山靖浩 = 伊藤栄寿 = 宮下修一編著 『債権法改正と判例の行方 新しい民法における判例の意義の検証』 (日本評論社)	6. 最初と最後の頁 218-234
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 水津太郎	4. 巻 -
2. 論文標題 請負における注文者の報酬減額請求権	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 秋山靖浩 = 伊藤栄寿 = 宮下修一編著 『債権法改正と判例の行方 新しい民法における判例の意義の検証』 (日本評論社)	6. 最初と最後の頁 343-356
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 水津太郎	4. 巻 -
2. 論文標題 受寄者の返還義務と民法178条の「第三者」	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 秋山靖浩 = 伊藤栄寿 = 宮下修一編著 『債権法改正と判例の行方 新しい民法における判例の意義の検証』 (日本評論社)	6. 最初と最後の頁 381-393
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 水津太郎	4. 巻 -
2. 論文標題 所有権留保の立法的課題	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 田高寛貴編著 『担保法の現代的課題 新たな担保法制の構想に向けて』 (商事法務)	6. 最初と最後の頁 73-96
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 水津太郎	4. 巻 1562号
2. 論文標題 新しい相続法 令和3年民法等改正と遺産共有	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 ジュリスト	6. 最初と最後の頁 49-55
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 水津太郎	4. 巻 1200号
2. 論文標題 所有権留保の立法的課題 (日本私法学会シンポジウム資料: 担保法の現代的課題 新たな担保法制の構想に向けて)	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 NBL	6. 最初と最後の頁 37-46
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 水津太郎	4. 巻 37号
2. 論文標題 ドイツ倒産法における代償的取戻権に対する批判 (海外金融法の動向 ドイツ)	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 金融法研究	6. 最初と最後の頁 64-86
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 水津太郎 = 田高寛貴 = 白石大	4. 巻 488号
2. 論文標題 〔早慶合同ゼミナール〕不動産の譲渡と賃貸借をめぐる諸問題 詐害行為取消権の行使および不動産賃貸借の対抗力を中心として	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 法学教室	6. 最初と最後の頁 146-153
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 吉田克己	4. 巻 -
2. 論文標題 超高齢社会・人口減少社会におけるマンション管理問題を考える	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 藤田宙靖監修・亘格 = 内海麻利編『縮退の時代の「管理型」都市計画』（第一法規）	6. 最初と最後の頁 126-149
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 小柳春一郎	4. 巻 115号
2. 論文標題 ナポレオン地籍と『地籍法令体系総覧』（1811年）：基本原理・組織・測量	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 獨協法学	6. 最初と最後の頁 313 418
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている（また、その予定である）	国際共著 -

1. 著者名 小柳春一郎	4. 巻 116号
2. 論文標題 フランスの地籍修正とその訂正請求に関する裁判例[マルセイユ行政控訴院2013.6.25判決]	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 獨協法学	6. 最初と最後の頁 208-246
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている（また、その予定である）	国際共著 -

1. 著者名 平野裕之	4. 巻 第2号
2. 論文標題 社会保険医療における医療過誤 不法行為法による救済	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 医事法研究	6. 最初と最後の頁 21～41
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 平野裕之	4. 巻 -
2. 論文標題 第413条	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 松岡和久ほか編『改正債権法コンメンタール』(法律文化社)	6. 最初と最後の頁 203 ~ 207
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 平野裕之	4. 巻 -
2. 論文標題 第536条	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 松岡和久ほか編『改正債権法コンメンタール』(法律文化社)	6. 最初と最後の頁 617 ~ 631
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 平野裕之	4. 巻 -
2. 論文標題 第225条 ~ 第238条(困障の設置、境界標等の共有等)	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 吉田克己編著『物権法の現代的課題と改正提案』(成文堂)	6. 最初と最後の頁 477 ~ 496
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 平野裕之	4. 巻 -
2. 論文標題 前注(含有・互有・総有に関する規定を新設すべきか)	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 吉田克己編著『物権法の現代的課題と改正提案』(成文堂)	6. 最初と最後の頁 579 ~ 586
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 平野裕之	4. 巻 -
2. 論文標題 第263条・第294条(入会権)	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 吉田克己編著『物権法の現代的課題と改正提案』(成文堂)	6. 最初と最後の頁 640~651
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 麻生典	4. 巻 43号
2. 論文標題 意匠法改正と比較法	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 日本工業所有権法学会年報	6. 最初と最後の頁 120-138
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Tsukasa ASO	4. 巻 -
2. 論文標題 Marge de protection du droit de la propriete intellectuelle et le droit de la responsabilite civile	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Melanges en l'honneur de Michel Vivant, Penser le droit de la pensee (Lexis Nexis et Dalloz)	6. 最初と最後の頁 519-531
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 麻生典	4. 巻 -
2. 論文標題 情報に通じた使用者(informed user)概念について	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 同志社大学知的財産法研究会編『知的財産法の挑戦』(弘文堂)	6. 最初と最後の頁 173-186
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Tsukasa Aso	4. 巻 -
2. 論文標題 Nouvelles technologies et droit de la propriete intellectuelle	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Droit civil japonais : Quelle(s) reforme(s) a la lumiere du droit francais ? (L.G.D.J)	6. 最初と最後の頁 237-247
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Tsukasa Aso	4. 巻 -
2. 論文標題 Overlap of Protection under the Design Act and Other Intellectual Property and Related Laws'	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Japanese Design Law and Practice (Kluwer Law International)	6. 最初と最後の頁 209-224
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 森田宏樹	4. 巻 248号
2. 論文標題 商標法38条3号と損害不発生の抗弁	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 別冊ジュリスト	6. 最初と最後の頁 84-85
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 森田宏樹	4. 巻 249号
2. 論文標題 ネットオークションで売買された自動車の隠れた瑕疵	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 別冊ジュリスト	6. 最初と最後の頁 60-61
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 金子敬明	4. 巻 -
2. 論文標題 イングランド法	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 大村敦志監修『相続法制の比較研究』（商事法務）	6. 最初と最後の頁 81-147
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 金子敬明	4. 巻 -
2. 論文標題 915条の「自己のために相続の開始があったことを知った時」の意義	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 松本恒雄＝潮見佳男＝羽生香織編『判例プラクティス民法 親族・相続（第2版）』（信山社）	6. 最初と最後の頁 157
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 金子敬明	4. 巻 -
2. 論文標題 死因贈与の限定承認時における効力	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 松本恒雄＝潮見佳男＝羽生香織編『判例プラクティス民法 親族・相続（第2版）』（信山社）	6. 最初と最後の頁 158
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 金子敬明	4. 巻 -
2. 論文標題 921条3号における相続財産と相続債務	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 松本恒雄＝潮見佳男＝羽生香織編『判例プラクティス民法 親族・相続（第2版）』（信山社）	6. 最初と最後の頁 159
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 金子敬明	4. 巻 -
2. 論文標題 再転相続人の相続放棄の効力	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 松本恒雄 = 潮見佳男 = 羽生香織編 『判例プラクティス民法 親族・相続(第2版)』 (信山社)	6. 最初と最後の頁 160
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 松尾弘	4. 巻 1543号
2. 論文標題 所有者不明土地をめぐる法的課題	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 ジュリスト	6. 最初と最後の頁 14-20
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 松尾弘	4. 巻 13号
2. 論文標題 所有者不明土地をめぐる法制度の現状と課題(問題提起)	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 信託フォーラム	6. 最初と最後の頁 15-24
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 松尾弘	4. 巻 84号
2. 論文標題 ラオス民法典の編纂 その特色と動態	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 ICD News (法務省法務総合研究所国際協力部)	6. 最初と最後の頁 22-64
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 ムスタファ・メキ / 石尾智久・訳	4. 巻 95巻4号
2. 論文標題 デジタル化の試練にさらされる民事責任の機能 予測分析ソフトウェアを例に	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 早稲田法学	6. 最初と最後の頁 387-404
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 武川幸嗣	4. 巻 -
2. 論文標題 法律行為の要素	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 長坂純 = 川地浩行編『改正民法「債権法」における判例法理の射程』(第一法規)	6. 最初と最後の頁 25-30
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 武川幸嗣	4. 巻 -
2. 論文標題 錯誤無効とその主張権者	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 長坂純 = 川地浩行編『改正民法「債権法」における判例法理の射程』(第一法規)	6. 最初と最後の頁 31-36
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 武川幸嗣	4. 巻 -
2. 論文標題 動機の錯誤	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 長坂純 = 川地浩行編『改正民法「債権法」における判例法理の射程』(第一法規)	6. 最初と最後の頁 37-44
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 武川幸嗣	4. 巻 784号
2. 論文標題 民法総則の特色と醍醐味	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 法学セミナー	6. 最初と最後の頁 10-16
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Keiko Yoshii	4. 巻 -
2. 論文標題 Opposabilite des suretes reelles	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Quelle[s] reforme[s] a la lumiere du droit francais, Journees organisees par l'IRDA, le LDP et l'ARIDA	6. 最初と最後の頁 223-233
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 田高寛貴	4. 巻 -
2. 論文標題 第177条その1 (不動産に関する物権の変動の対抗要件)	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 吉田克己編『物権法の現代的課題と改正提案』(成文堂)	6. 最初と最後の頁 252-267
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 田高寛貴	4. 巻 -
2. 論文標題 別個の請負契約から生じた違約金債権と請負報酬債権との相殺の可否	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 現代民事判例研究会編『民事判例20』(日本評論社)	6. 最初と最後の頁 62-65
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 田高寛貴	4. 巻 92巻5号
2. 論文標題 「民事法改正と不動産登記」3 報告と質疑をふりかえる	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 法律時報	6. 最初と最後の頁 91-94
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 田高寛貴	4. 巻 -
2. 論文標題 土地所有者が負担すべき責任の限界 土地所有権「放棄(移譲)」制度構築の前提として	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 吉田克己編『物権法の現代的課題と改正提案』(成文堂)	6. 最初と最後の頁 68-94
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 田高寛貴	4. 巻 -
2. 論文標題 民法第2編物権への改正提案・第175条(物権法定主義)	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 吉田克己編『物権法の現代的課題と改正提案』(成文堂)	6. 最初と最後の頁 207-212
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 原恵美・小塚 荘一郎	4. 巻 56巻2号
2. 論文標題 [翻訳]ケーパタウン条約MAC議定書(鉱業物件, 農業物件及び建設業物件に固有の事項に関する 可動物件の国際担保権に関する条約の議定書)	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 法学会雑誌	6. 最初と最後の頁 75-174
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Megumi Hara, Kumiko Koens, and Charles W. Mooney, Jr.	4. 巻 2266
2. 論文標題 SECURED TRANSACTIONS LAW REFORM IN JAPAN: JAPAN BUSINESS CREDIT PROJECT ASSESSMENT OF INTERVIEWS AND TENTATIVE POLICY PROPOSALS	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Faculty Scholarship at Penn Law	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Marek Dubovec, Megumi Hara	4. 巻 -
2. 論文標題 Effects of credit guarantee schemes on secured transactions frameworks	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Butterworths Journal of International Banking and Financial Law	6. 最初と最後の頁 287-290
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Megumi Hara	4. 巻 -
2. 論文標題 Navigating the Patchwork of Secured Transactions Rules in Japan: Towards a Framework Conducive to Asset Based Lending	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Secured Transactions Law in Asia: Principles, Perspectives and Reform	6. 最初と最後の頁 173-196
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 青木則幸	4. 巻 34巻4号
2. 論文標題 動産非占有担保権の対抗関係の規範における登記優先ルール-米国UCC第9編及びUNCITRALモデル法との比較から-	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 事業再生と債権管理	6. 最初と最後の頁 114-129
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 青木則幸	4. 巻 54巻1号
2. 論文標題 動産譲渡担保立法論における登記による即時取得説の検討の意義について アメリカ統一商事法典（UCC）第9編における担保権の対抗要件理論と善意取得制度の交錯を中心に	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 比較法学	6. 最初と最後の頁 37-81
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 根本尚徳	4. 巻 61号
2. 論文標題 「人格権に基づく地図情報サービスにおける口コミ投稿の削除請求（東京高決平成30年6月18日判例時報2416号19頁）」	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 私法判例リマークス（法律時報別冊）（日本評論社）	6. 最初と最後の頁 14-17
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 根本尚徳	4. 巻 -
2. 論文標題 「差止請求権による「取引」強制の可否 - 差止請求権制度と契約法との相互関係に関する考察をも兼ねて -」	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 吉村良一先生古稀記念論集『現代市民社会における法の役割』（日本評論社）	6. 最初と最後の頁 335-385
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 根本尚徳	4. 巻 -
2. 論文標題 「公害と差止め」	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 沖野眞巳 = 窪田充見 = 佐久間毅編『民法演習サブノート210問〔第2版〕』（弘文堂）	6. 最初と最後の頁 341-342
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 根本尚徳	4. 巻 -
2. 論文標題 「不法原因給付」	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 沖野眞巳 = 窪田充見 = 佐久間毅編 『民法演習サブノート210問〔第2版〕』（弘文堂）	6. 最初と最後の頁 293-294
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 根本尚徳	4. 巻 -
2. 論文標題 「侵害不当利得」	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 沖野眞巳 = 窪田充見 = 佐久間毅編 『民法演習サブノート210問〔第2版〕』（弘文堂）	6. 最初と最後の頁 291-292
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 根本尚徳	4. 巻 -
2. 論文標題 「騙取金・誤送金と不当利得」	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 沖野眞巳 = 窪田充見 = 佐久間毅編 『民法演習サブノート210問〔第2版〕』（弘文堂）	6. 最初と最後の頁 289-290
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 根本尚徳	4. 巻 -
2. 論文標題 「転用物訴権」	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 沖野眞巳 = 窪田充見 = 佐久間毅編 『民法演習サブノート210問〔第2版〕』（弘文堂）	6. 最初と最後の頁 287-288
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 セシル=マルタン (高秀成訳)	4. 巻 95巻4号
2. 論文標題 人工知能と契約責任 (特集 日仏合同ワークショップ)	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 早稲田法学	6. 最初と最後の頁 385-446
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 金山直樹	4. 巻 93巻2号
2. 論文標題 性行為と損害賠償 慰謝料の再構成に向けて (1)	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 法学研究	6. 最初と最後の頁 1-54
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 金山直樹	4. 巻 93巻3号
2. 論文標題 性行為と損害賠償 慰謝料の再構成に向けて (2)	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 法学研究	6. 最初と最後の頁 33-73
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 金山直樹	4. 巻 788号
2. 論文標題 インカレ民法討論会・教員討論 (不実表示と消費者契約)	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 法学セミナー	6. 最初と最後の頁 56-62
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Naoki Kanayama	4. 巻 -
2. 論文標題 Le juge et l'extinction du contrat au Japon	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Droit civil japonais : Quelle(s) reforme(s) a la lumiere du droit francais, sous la coordination de Keita BABA et al. Lextenso, LGDJ	6. 最初と最後の頁 33-42
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Naoki Kanayama	4. 巻 -
2. 論文標題 Obligation de garantir, notion controversee	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Droit civil japonais : Quelle(s) reforme(s) a la lumiere du droit francais, sous la coordination de Keita BABA et al. Lextenso, LGDJ	6. 最初と最後の頁 191-200
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 金山直樹	4. 巻 -
2. 論文標題 「アジアにおける国際法の適用可能性 台湾出兵とボワソナード」	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 学術の動向2020年9月号	6. 最初と最後の頁 46-48
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 金山直樹	4. 巻 -
2. 論文標題 「ヤミ金融への元本返済と損益相殺 (最高裁第三小法廷平成20年6月10日判決解説)」	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 消費者法判例百選第2版	6. 最初と最後の頁 114 ~ 115
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 山城一真	4. 巻 44巻
2. 論文標題 フランス契約法における「与える給付」概念	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 慶應法学	6. 最初と最後の頁 175-211
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 山城一真	4. 巻 -
2. 論文標題 土地の譲受人による使用借主に対する建物収去明渡請求の権利濫用該当性と立退料の支払	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 現代民事判例研究会『民事判例20』（日本評論社）	6. 最初と最後の頁 58-61
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Kazuma YAMASHIRO	4. 巻 -
2. 論文標題 Etat du droit japonais sur la protection des aines	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Chr. MORIN (dir.), Droit des aines, Editions Yvon Blais/Thomson Reuters	6. 最初と最後の頁 535-547
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Kazuma YAMASHIRO	4. 巻 -
2. 論文標題 Droit japonais. Brefs regards sur la protection des majeurs vulnerables	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Gilles RAOUL-CORMEIL (dir.), Protection des majeurs : bilan et perspectives. De la loi no 2007-308 du 5 mars 2007 a la loi no 2019-222 du 23 mars 2019, et apres ?, LexisNexis	6. 最初と最後の頁 279-287
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 山城一真	4. 巻 88号
2. 論文標題 フランス成年後見法の動向 「カロン - デグリス報告書」の紹介を中心に	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 実践成年後見	6. 最初と最後の頁 93-100
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 山城一真	4. 巻 28巻4号
2. 論文標題 共有者不明土地をめぐる立法論上の諸問題	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 土地総合研究	6. 最初と最後の頁 104-128
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 秋山靖浩	4. 巻 -
2. 論文標題 相隣関係の今日的課題	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 吉田克己編著『物権法の現代的課題と改正提案』(成文堂)	6. 最初と最後の頁 112-135
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 秋山靖浩	4. 巻 -
2. 論文標題 許可水利権の侵害の成否(最一判令元・7・18)	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 現代民事判例研究会編『民事判例17(2018年前期)』(日本評論社)	6. 最初と最後の頁 66-69
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 阿部裕介	4. 巻 第2集9号
2. 論文標題 動産物権変動	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 民法研究	6. 最初と最後の頁 47-58
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 阿部裕介	4. 巻 137巻11号
2. 論文標題 一九世紀フランス法学における所有者の本権訴権と取戻訴権 帰属保障と手続保障(2)	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 法学協会雑誌	6. 最初と最後の頁 1949-2009
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 阿部裕介	4. 巻 84巻3=4号
2. 論文標題 動産担保における優先順位の変更 民法330条の学説史的考察	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 法学	6. 最初と最後の頁 335-371
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 片山直也	4. 巻 -
2. 論文標題 『普通預金債権の帰属』再考 名義人以外の者が普通預金口座を管理する事案をめぐって	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 現代民事判例研究会編 『民事判例22・2020年後期』	6. 最初と最後の頁 86-89
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 片山直也	4. 巻 -
2. 論文標題 担保価値維持義務の3つの淵源	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 片山直也 = 北居功 = 武川幸嗣 = 北澤安紀編 『池田眞朗先生古稀記念論文集・民法と金融法の新時代』（慶應義塾大学出版会）	6. 最初と最後の頁 165-206
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 水津太郎	4. 巻 -
2. 論文標題 第178条～第178条の2（動産に関する物権の譲渡及び立木等に関する物権の変動の対抗要件）	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 吉田克己編著 『物権法の現代的課題と改正提案』（成文堂）	6. 最初と最後の頁 3-27
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 水津太郎	4. 巻 93巻4号
2. 論文標題 相続人の占有と所有権の時効取得(下)（新しい土地法6-2）	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 法律時報	6. 最初と最後の頁 106-111
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 水津太郎	4. 巻 93巻3号
2. 論文標題 相続人の占有と所有権の時効取得(上)（新しい土地法6-1）	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 法律時報	6. 最初と最後の頁 105-110
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 水津太郎	4. 巻 -
2. 論文標題 抵当権の効力が及ぶ目的物の範囲	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 沖野眞己 = 窪田充見 = 佐久間毅編著 『民法演習サブノート210問〔第2版〕』（弘文堂）	6. 最初と最後の頁 115-116
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 水津太郎	4. 巻 -
2. 論文標題 抵当権の侵害	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 沖野眞己 = 窪田充見 = 佐久間毅編著 『民法演習サブノート210問〔第2版〕』（弘文堂）	6. 最初と最後の頁 117-118
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 水津太郎	4. 巻 -
2. 論文標題 抵当権に基づく物上代位	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 沖野眞己 = 窪田充見 = 佐久間毅編著 『民法演習サブノート210問〔第2版〕』（弘文堂）	6. 最初と最後の頁 119-120
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 水津太郎	4. 巻 -
2. 論文標題 抵当権の処分	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 沖野眞己 = 窪田充見 = 佐久間毅編著 『民法演習サブノート210問〔第2版〕』（弘文堂）	6. 最初と最後の頁 121-122
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 水津太郎	4. 巻 -
2. 論文標題 共同担当	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 沖野眞己 = 窪田充見 = 佐久間毅編著『民法演習サブノート210問〔第2版〕』（弘文堂）	6. 最初と最後の頁 122-123
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 水津太郎	4. 巻 92巻11号
2. 論文標題 特集 動産・債権等を目的とする担保 立法に向けての課題 企画趣旨	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 法律時報	6. 最初と最後の頁 7-7
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 SUIZU, Taro	4. 巻 -
2. 論文標題 Eigentumsschutz und Gaubigergleichbehandlung in der Insolvenz: Zur Verteidigung des Ersatzaussonderungsrechts	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Rechtsprobleme der Risikogesellschaft: Japanisch-Deutscher Rechtsdialog, Iurisprudencia Saraviensis: Schriftenreihe der Abteilung Rechtswissenschaft der Universität des Saarlandes	6. 最初と最後の頁 159-171
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 水津太郎	4. 巻 36号
2. 論文標題 間接占有にもとづく占有改定と動産所有権の譲渡 ドイツの法状況（海外金融法の動向 ドイツ）	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 金融法研究	6. 最初と最後の頁 131-169
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 水津太郎	4. 巻 -
2. 論文標題 担保裁判例の動向	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 現代民事判例研究会編『民事判例20 2019年後期』（日本評論社）	6. 最初と最後の頁 9-14
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 水津太郎	4. 巻 92巻4号
2. 論文標題 相続による権利および義務の承継 899条の2と902条の2について	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 法律時報	6. 最初と最後の頁 62-79
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Katsumi Yoshida	4. 巻 -
2. 論文標題 Information personnelle et nouvelles technologies	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Quelle[s] reforme[s] a la lumiere du droit francais, Journees organisees par l'IRDA, le LDP et l'ARIDA	6. 最初と最後の頁 275-301
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 吉田克己	4. 巻 -
2. 論文標題 婚内子・婚外子の法的地位の平等化 フランス法の展開に学ぶ	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 二宮周平編集代表・棚村政行編『現代家族法講座第1巻個人、国家と家族』（日本評論社）	6. 最初と最後の頁 293-325
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 吉田克己	4. 巻 95巻4号
2. 論文標題 日仏合同ワークショップ「AI（人工知能）と民事責任」の企画趣旨	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 早稲田法学	6. 最初と最後の頁 385-386
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 吉田克己	4. 巻 249号
2. 論文標題 宗教団体による違法な勧誘行為 「法の華三法行」事件（民事責任）：名古屋地判平成13・6・27判タ1131号148頁	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 別冊ジュリスト	6. 最初と最後の頁 252-253
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 ジャン・クリストフ・サン・ポー（吉田克己訳）	4. 巻 96巻1号
2. 論文標題 フランスにおける私生活尊重への権利	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 早稲田法学	6. 最初と最後の頁 219-235
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 吉田克己	4. 巻 17号
2. 論文標題 所有者不明土地問題と不動産所有権論	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 日本台湾法律家協会雑誌	6. 最初と最後の頁 10-41
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 吉田克己	4. 巻 28巻4号
2. 論文標題 序論：人口減少社会における土地の管理不全防止を目指す制度構築への基本的視点その2	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 土地総合研究	6. 最初と最後の頁 3-27
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 吉田克己	4. 巻 28巻4号
2. 論文標題 管理不全問題に対応する相続法	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 土地総合研究	6. 最初と最後の頁 129-155
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 吉田克己	4. 巻 588号
2. 論文標題 「準共有持分権」は存在するか	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 月報司法書士	6. 最初と最後の頁 2-3
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 吉田克己	4. 巻 -
2. 論文標題 所有権の法構造	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 吉田克己編著『物権法の現代的課題と改正提案』(成文堂)	6. 最初と最後の頁 3-27
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 吉田克己	4. 巻 -
2. 論文標題 不動産所有権の今日的課題	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 吉田克己編著『物権法の現代的課題と改正提案』（成文堂）	6. 最初と最後の頁 28-67
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Shunichiro Koyanagi, Sophie Buhnik	4. 巻 -
2. 論文標題 La vacance residentielle au Japon : d'un probleme d'accès au sol au souci d'y échapper	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 La ville inoccupée - Enjeux et défis des espaces urbains vacants, Yoan Miot et Nadia Arab (dir.), Editions Presses des ponts	6. 最初と最後の頁 211-228
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 小柳春一郎	4. 巻 -
2. 論文標題 境界	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 吉田克己 編著『物権法の現代的課題と改正提案』	6. 最初と最後の頁 466-476
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 小柳春一郎	4. 巻 -
2. 論文標題 永小作権	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 吉田克己 編著『物権法の現代的課題と改正提案』	6. 最初と最後の頁 673-685
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 小柳春一郎	4. 巻 28巻2号
2. 論文標題 フランスの2018年所有者不明土地対策新法（海外領土遺産共有解消法）：持分過半数発動による処分行為（共有不動産売却及び合意分割）の許容	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 土地総合研究	6. 最初と最後の頁 86-118
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 小柳春一郎	4. 巻 113号
2. 論文標題 フランスの2019年所有者不明土地対策新法：フランス領ポリネシア相続特例法	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 獨協法学	6. 最初と最後の頁 272-300
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 小柳春一郎	4. 巻 2020年秋号
2. 論文標題 土地所有権の放棄：法制審議会の承継取得制度提案	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 土地総合研究	6. 最初と最後の頁 74-103
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 小柳春一郎	4. 巻 123号
2. 論文標題 「国家の撤退」・規制緩和と法律専門家の役割（大論公論）	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 市民と法	6. 最初と最後の頁 1-1
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 小柳春一郎	4. 巻 765号
2. 論文標題 表示登記と筆界の専門家(巻頭言)	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 土地家屋調査士	6. 最初と最後の頁 1-1
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 小柳春一郎	4. 巻 17号
2. 論文標題 吉田報告への講評	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 日本台湾法律家協会雑誌	6. 最初と最後の頁 42-49
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 小柳春一郎	4. 巻 17号
2. 論文標題 松尾報告への講評	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 日本台湾法律家協会雑誌	6. 最初と最後の頁 134-141
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 ムスタファ・メキ、吉田克己(訳)	4. 巻 117巻
2. 論文標題 フランス公証人職の未来	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 市民と法	6. 最初と最後の頁 3-28
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 吉田克己	4. 巻 43巻
2. 論文標題 借家法・消費者契約法と借家法学の課題	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 現代消費者法	6. 最初と最後の頁 4-11
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 吉田克己	4. 巻 1152巻
2. 論文標題 総論：不動産所有権の今日的課題	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 NBL	6. 最初と最後の頁 4-12
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 吉田克己	4. 巻 27巻3号
2. 論文標題 2018年相続法改正の意義と残された課題	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 土地総合研究	6. 最初と最後の頁 3-24
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 ムスタファ・メキ、吉田克己(訳)	4. 巻 28巻1号
2. 論文標題 公証人職と法的安全	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 土地総合研究	6. 最初と最後の頁 63-73
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 金山直樹	4. 巻 92巻9号
2. 論文標題 性行為と同意 格差構造下における自由と強制	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 法学研究	6. 最初と最後の頁 1-47
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 金山直樹	4. 巻 67巻2号
2. 論文標題 投資協定仲裁判断例研究(118) 賄賂の蓋然性を含む申立人の悪意を追加的な理由として、ラオスに対する投資家の保護を拒んだ例	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 JCAジャーナル	6. 最初と最後の頁 43-50
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 金山直樹	4. 巻 vol. 6
2. 論文標題 Gustave Boissonade, conseiller etranger pour le Japon, et le droit international	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Grandes Pages du droit international (Institut des Hautes Etudes Internationales)	6. 最初と最後の頁 3-15
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 秋山靖浩	4. 巻 464号
2. 論文標題 所有権留保と集合動産譲渡担保の競合(最判平成30年12月7日)	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 法学教室	6. 最初と最後の頁 119-119
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 秋山靖浩	4. 巻 1152号
2. 論文標題 相隣関係の今日的課題	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 NBL	6. 最初と最後の頁 29-37
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 小柳春一郎	4. 巻 69号
2. 論文標題 地面師・成りすまし不動産詐欺と公証人認証 公証人の注意義務違反を否定しつつ司法書士の注意義務違反を肯定した東京地判平成29年12月4日判タ1454号205頁を中心に	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Evaluation	6. 最初と最後の頁 1-17
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 小柳春一郎	4. 巻 28巻1号
2. 論文標題 土地基本法見直し「中間とりまとめ」における土地所有者の「管理」の責務 物理的管理と法的管理	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 土地総合研究	6. 最初と最後の頁 3-13
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 小柳春一郎	4. 巻 1543号
2. 論文標題 「中間試案」における土地所有権の放棄: 「最後の手段」としての認可制による国への帰属	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 ジュリスト	6. 最初と最後の頁 34-39
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 吉井啓子	4. 巻 1152号
2. 論文標題 用益物権論と不動産所有権	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 NBL	6. 最初と最後の頁 46 - 53
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 吉井啓子、寺尾仁	4. 巻 81号
2. 論文標題 フランス、ベルギーのマンションの管理と再生	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 比較法研究	6. 最初と最後の頁 102 - 108
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Keiko Yoshii	4. 巻 Vol. 2019 No.2
2. 論文標題 Le droit japonais des biens	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Revue de la faculte de droit de l'Universite de Liege	6. 最初と最後の頁 317-336
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 平野裕之	4. 巻 44号
2. 論文標題 基本的債権・支分的債権概念をめぐって	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 慶應法学	6. 最初と最後の頁 139-173
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 平野裕之	4. 巻 731号
2. 論文標題 判例評釈	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 判例評論	6. 最初と最後の頁 189-196
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 平野裕之	4. 巻 -
2. 論文標題 前払金方式の有料老人ホーム入居契約の法的分析	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 民法と金融法の新時代 (池田眞朗先生古稀記念論文集)	6. 最初と最後の頁 329-364
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 武川幸嗣	4. 巻 1561号
2. 論文標題 共同相続と対抗要件 (新899条の2)	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 増刊・金融商事判例	6. 最初と最後の頁 19-26
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 武川幸嗣	4. 巻 No.10
2. 論文標題 共同相続人の一人による独占的占有に基づく取得時効の成否	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 新・判例解説Watch民法 (財産法)	6. 最初と最後の頁 93-96
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 武川幸嗣	4. 巻 -
2. 論文標題 放棄と登記	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 実務精選120離婚・親子・相続事件判例解説	6. 最初と最後の頁 208-209
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 武川幸嗣	4. 巻 1152号
2. 論文標題 不在者財産管理制度の再考	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 NBL	6. 最初と最後の頁 22-28
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 武川幸嗣	4. 巻 -
2. 論文標題 債権譲渡取引の安全に関する一考察	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 民法と金融法の新時代 (池田眞朗先生古稀記念論文集)	6. 最初と最後の頁 51-76
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 松尾弘	4. 巻 696号
2. 論文標題 所有者不明土地問題への法的対応	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 登記情報	6. 最初と最後の頁 4-15
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 松尾弘	4. 巻 20巻1号
2. 論文標題 契約解釈をめぐる基本原則の全体像ー公平で明瞭な契約のために	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 ビジネス法務	6. 最初と最後の頁 12-17
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 松尾弘	4. 巻 782号
2. 論文標題 土地所有をめぐる私人と国家	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 法学セミナー	6. 最初と最後の頁 68-72
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 松尾弘	4. 巻 86号
2. 論文標題 アジア諸国の司法制度改革	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 法社会学	6. 最初と最後の頁 87-97
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 水津太郎	4. 巻 92巻2号
2. 論文標題 抵当権にもとづく物上代位と相殺	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 法律時報	6. 最初と最後の頁 126-130
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 水津太郎	4. 巻 -
2. 論文標題 動産譲渡登記による即時取得の成否 占有改定による引渡しと即時取得の問題を踏まえて	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 民法と金融法の新時代（池田眞朗先生古稀記念論文集）	6. 最初と最後の頁 239-266
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 水津太郎	4. 巻 35巻
2. 論文標題 ドイツ将来債権譲渡論の現況：将来債権譲渡の構造について 海外金融法の動向（ドイツ）	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 金融法研究	6. 最初と最後の頁 144-162
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 水津太郎	4. 巻 1532巻
2. 論文標題 相続と登記 相続による不動産物権の承継の対抗要件	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 ジュリスト	6. 最初と最後の頁 48-54頁
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 金子敬明	4. 巻 155巻2号
2. 論文標題 相続による権利・義務の承継と第三者	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 民商法雑誌	6. 最初と最後の頁 262-289
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 片山直也	4. 巻 -
2. 論文標題 担保価値維持義務論の3つの淵源	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 民法と金融法の新時代（池田眞朗先生古稀記念論文集）	6. 最初と最後の頁 165-206
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 ピエール・クロック、片山直也（訳）	4. 巻 44巻
2. 論文標題 フランス法における担保価値維持義務	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 慶應法学	6. 最初と最後の頁 213-226
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 阿部裕介	4. 巻 83巻4号
2. 論文標題 相続回復請求権論再考	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 法学	6. 最初と最後の頁 477-493
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている（また、その予定である）	国際共著 -

1. 著者名 原恵美	4. 巻 92巻3号
2. 論文標題 将来発生する債権の譲渡に関する制限基準	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 法律時報	6. 最初と最後の頁 123-127
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 原恵美	4. 巻 74巻9号
2. 論文標題 フランスにおける不動産法制及び不動産登記法制の概念：我が国における土地所有者不明対策の検討に向けて	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 民事月報	6. 最初と最後の頁 44-99
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 原恵美	4. 巻 -
2. 論文標題 鉱業物件・農業物件・建設業物件議定書 (MAC議定書)における在庫担保の規定：在庫商品の買主保護を中心として	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 比較民法学の将来像 (岡孝先生古稀記念論文集)	6. 最初と最後の頁 507-529
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 原恵美	4. 巻 1543号
2. 論文標題 不動産登記制度の見直し：中間試案の紹介とフランス法との比較	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 ジュリスト	6. 最初と最後の頁 55-61
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 田高寛貴	4. 巻 1152号
2. 論文標題 土地所有者が負担すべき責任の限界 土地所有権『放棄(移譲)』制度構築の前提として	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 N B L	6. 最初と最後の頁 13-21
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 田高寛貴	4. 巻 -
2. 論文標題 所有権留保の効力と法的構成に関する一考察	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 民法と金融法の新時代（池田眞朗先生古稀記念論文集）	6. 最初と最後の頁 207-238
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 田高寛貴	4. 巻 91巻9号
2. 論文標題 新領域の実定法学（特集 平成の法学）	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 法律時報	6. 最初と最後の頁 62-69
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 田高寛貴	4. 巻 2019年10月号
2. 論文標題 所有権留保と集合動産譲渡担保の競合	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 新・判例解説Watch	6. 最初と最後の頁 57-60
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 根本尚徳	4. 巻 -
2. 論文標題 民事責任能力の意義に関する基礎的・比較法的考察	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 現代独仏民事責任法の諸相	6. 最初と最後の頁 179-214
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 アンドレ・ヤンゼン (訳: 根本尚徳)	4. 巻 -
2. 論文標題 私法における利益の吐出し - 現状の確認と将来の展望 -	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 現代独仏民事責任法の諸相	6. 最初と最後の頁 371-408
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 山城一真	4. 巻 171号
2. 論文標題 Un aperçu de la reforme du droit des contrats au Japon	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Lamy Droit civil (juin 2019)	6. 最初と最後の頁 41-45
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 山城一真	4. 巻 1152号
2. 論文標題 共有法の基礎理論とその課題	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 NBL	6. 最初と最後の頁 38-45
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 山城一真	4. 巻 -
2. 論文標題 Une reflexion du Japon sur l'accompagnement, l'ethique et la deontologie	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 K. LEFEUVRE et S. MOISDON-CHATAIGNER, Protéger les majeurs vulnérables. Place à l'éthique !	6. 最初と最後の頁 282-291
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 森田宏樹	4. 巻 35号
2. 論文標題 仮想通貨の私法上の性質について	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 金融法研究	6. 最初と最後の頁 13-26
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

〔学会発表〕 計48件 (うち招待講演 7件 / うち国際学会 7件)

1. 発表者名 石尾智久
2. 発表標題 著作者人格権の不行使特約 日本民法・フランス著作権法の観点から
3. 学会等名 国際著作権法学会
4. 発表年 2023年

1. 発表者名 松尾弘
2. 発表標題 住宅賃貸借の円滑化と家賃債務保証業者の役割
3. 学会等名 日本不動産学会
4. 発表年 2023年

1. 発表者名 山城一真
2. 発表標題 企画趣旨説明 (高齢社会における人・財の法)
3. 学会等名 比較法学会
4. 発表年 2023年

1. 発表者名 山城一真
2. 発表標題 ケベック法（高齢社会における人・財の法）
3. 学会等名 比較法学会
4. 発表年 2023年

1. 発表者名 根本尚徳
2. 発表標題 ドイツ法（高齢社会における人・財の法）
3. 学会等名 比較法学会
4. 発表年 2023年

1. 発表者名 高秀成
2. 発表標題 フランス法（高齢社会における人・財の法）
3. 学会等名 比較法学会
4. 発表年 2023年

1. 発表者名 原恵美
2. 発表標題 アメリカ法（高齢社会における人・財の法）
3. 学会等名 比較法学会
4. 発表年 2023年

1. 発表者名 金子敬明
2. 発表標題 イギリス法（高齢社会における人・財の法）
3. 学会等名 比較法学会
4. 発表年 2023年

1. 発表者名 平野裕之
2. 発表標題 高齢者の住まい
3. 学会等名 2022年度私法学界シンポジウム「高齢者と私法」
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 麻生典
2. 発表標題 AI・ビッグデータ-創作物の権利保
3. 学会等名 第14回日韓著作権フォーラム（招待講演）
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 石尾智久
2. 発表標題 高齢者と不法行為
3. 学会等名 2022年度私法学界シンポジウム「高齢者と私法」
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 吉井啓子
2. 発表標題 組合契約 法的性質論の生成と展開を中心に (ミニ・シンポジウム：フランス法・ドイツ法の狭間で育った日本民法 - 契約概念の再考を中心に -)
3. 学会等名 比較法学会第85回総会
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 Megumi Hara
2. 発表標題 Secured Transactions Law Reform: Japanese Experience
3. 学会等名 APEC Workshop on Modernizing Secured Transaction Legal Regimes through International Instruments and Effective Dispute Resolution Mechanisms (招待講演)
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 Megumi Hara and Kelvin Low
2. 発表標題 Accommodating cryptoassets in private law: common law and civil law responses compared
3. 学会等名 13th Transnational Commercial Law Teachers ' Meeting (国際学会)
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 Megumi Hara
2. 発表標題 The UNIDROIT ' s Factoring Model Law Project ,
3. 学会等名 ASIA-PACIFIC PRIVATE INTERNATIONAL LAW SUMMIT (招待講演)
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 Megumi Hara
2. 発表標題 RCAP@10: The Road Ahead: Regional trade, global standards, and the future of legal harmonization
3. 学会等名 United Nations Commission On International Trade Law
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 青木則幸
2. 発表標題 動産債権担保法制の見直しにおける担保ファイリング案と登記優先ルールの意義
3. 学会等名 日本登記法学会第7回研究大会
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 水津太郎
2. 発表標題 相続等による権利の承継の対抗と相続登記等の申請の義務化・登記手続の簡略化 平成30年民法（相続関係）改正および令和3年民法・不動産登記法（所有者不明土地関係）改正等を踏まえて
3. 学会等名 日本司法書士会連合会研修会
4. 発表年 2023年

1. 発表者名 吉田克己
2. 発表標題 多様な高齢者像と高齢者法のあり方--民法学からの接近
3. 学会等名 日本私法学会
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 吉田克己
2. 発表標題 法におけるジェンダー平等
3. 学会等名 ジェンダー法学会
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 吉田克己
2. 発表標題 フランスのノテール（公証人）制度を通して司法書士制度を考える
3. 学会等名 令和4年度司法書士総合研究所研究発表大会（招待講演）
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 田高寛貴
2. 発表標題 事業収益の担保化に向けた課題と新たな担保法の体系
3. 学会等名 日本私法学会シンポジウム
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 阿部裕介
2. 発表標題 ABLの機能からみた判例法理の意義
3. 学会等名 金融法学会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 水津太郎
2. 発表標題 相続による権利の承継と登記 平成30年相続法改正および令和3年民法・不動産登記法改正等を踏まえて
3. 学会等名 司法研修所教官セミナー
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 水津太郎
2. 発表標題 所有権留保の立法的課題
3. 学会等名 日本私法学会日第84回(2021年度)大会シンポジウム「担保法の現代的課題 新たな担保法制の構想に向けて」
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Megumi Hara
2. 発表標題 Farewell to the Unitary Foundation of Unjust Enrichment?: The Reform in Japan
3. 学会等名 The Role of the Law of Unjust Enrichment in Asia
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Megumi Hara
2. 発表標題 The Significance of “Digital Asset”: Analysis of “Proprietary” Nature
3. 学会等名 LAW, TECHNOLOGY AND DISRUPTION CONFERENCE
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 吉田克己
2. 発表標題 管理不全土地への法的対応--民法改正作業に寄せて
3. 学会等名 令和2年度司法書士総合研究所研究発表大会(招待講演)
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 小柳春一郎
2. 発表標題 民法・不動産登記法等改正の動向に関する研修
3. 学会等名 愛知県弁護士会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 小柳春一郎
2. 発表標題 所有者不明土地問題(コーディネーター)
3. 学会等名 日本相続学会
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 小柳春一郎
2. 発表標題 空き家問題に対応する土地家屋調査士の現状(コーディネーター)
3. 学会等名 地籍問題研究会
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 吉田克己
2. 発表標題 総論：不動産所有権の今日的課題
3. 学会等名 第83回日本私法学会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 吉田克己
2. 発表標題 所有者不明土地問題と不動産所有権論
3. 学会等名 日本台湾法律家協会第24回学術研究総会（招待講演）（国際学会）
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Katsumi Yoshida
2. 発表標題 Le systeme d' authentication japonais et son insuffisance
3. 学会等名 Le colloque international franco-japonais sur le notaire, la propriete; fonciere et la securite juridique (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 小柳春一郎
2. 発表標題 所有者不明土地問題と民法についてコメント
3. 学会等名 第83回日本私法学会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 小柳春一郎
2. 発表標題 フランスの空き家対策: リール都市圏の場合 (エリアマネジメントと空き家対策 世界の空き家対策からみえるものー)
3. 学会等名 日本不動産学会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 小柳春一郎
2. 発表標題 フランスの相続登記の現状から民法・不動産登記法改正を考える
3. 学会等名 埼玉司法書士会・制度研究委員会
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Shunichiro Koyanagi
2. 発表標題 Land registration system and unclaimed land in Japan
3. 学会等名 Law and Society Association 2019 Annual Meeting in Washington D.C. (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Shunichiro Koyanagi
2. 発表標題 不動産、特に土地所有と開発に関する諸問題コメント
3. 学会等名 第19回日本台湾法律家協会学術研究総会 (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Shunichiro Koyanagi
2. 発表標題 Le probleme des proprietaires fonciers inconnus au Japon : publicite fonciere, indivision et experts juridiques
3. 学会等名 Journées internationales de l' Institution nationale des formations notariales (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 秋山靖浩
2. 発表標題 相隣関係の今日的課題：不動産所有権の今日的課題
3. 学会等名 第83回日本私法学会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 吉井啓子
2. 発表標題 用益物権論と不動産所有権：不動産所有権の今日的課題
3. 学会等名 第83回日本私法学会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 松尾弘
2. 発表標題 土地基本法と民法のそれぞれの役割
3. 学会等名 日本私法学会第83回大会 (拡 大ワークショップA 「所有者不明土地問題と民法」)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 窪田充見、水津太郎、横山美夏
2. 発表標題 ワークショップ：相続法改正における権利・義務の承継に関する規律の位置づけと課題
3. 学会等名 日本私法学会第83回（2019年度）大会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 武川幸嗣
2. 発表標題 不在者財産管理制度の再考：不動産所有権の今日的課題
3. 学会等名 第83回日本私法学会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 阿部裕介
2. 発表標題 動産物権変動：日本法の場合
3. 学会等名 第9回東アジア民法法学国際シンポジウム（招待講演）（国際学会）
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 田高寛貴
2. 発表標題 土地所有者が負担すべき責任の限界 土地所有権『放棄（移譲）』制度構築の前提として：不動産所有権の今日的課題
3. 学会等名 第83回日本私法学会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 山城一真
2. 発表標題 共有法の基礎理論とその課題：不動産所有権の今日的課題
3. 学会等名 第83回日本私法学会
4. 発表年 2019年

〔図書〕 計51件

1. 著者名 吉田 克己	4. 発行年 2023年
2. 出版社 信山社出版	5. 総ページ数 702
3. 書名 物権法	

1. 著者名 吉田 克己	4. 発行年 2023年
2. 出版社 信山社出版	5. 総ページ数 548
3. 書名 物権法	

1. 著者名 吉田 克己	4. 発行年 2023年
2. 出版社 信山社出版	5. 総ページ数 692
3. 書名 物権法	

1. 著者名 麻生典	4. 発行年 2024年
2. 出版社 弘文堂	5. 総ページ数 352
3. 書名 デザインに関わる人のための知的財産法入門	

1. 著者名 平野 裕之	4. 発行年 2023年
2. 出版社 慶應義塾大学出版会	5. 総ページ数 288
3. 書名 新・考える民法 民法総則 第2版	

1. 著者名 平野裕之	4. 発行年 2023年
2. 出版社 日本評論社	5. 総ページ数 604
3. 書名 『債権総論[第2版]』	

1. 著者名 平野裕之	4. 発行年 2024年
2. 出版社 慶應義塾大学出版会	5. 総ページ数 392
3. 書名 保証・人的担保の論点と解釈	

1. 著者名 青木則幸 = 片山直也 = 水津太郎 = 道垣内弘人・編	4. 発行年 2024年
2. 出版社 成文堂	5. 総ページ数 386
3. 書名 動産債権担保法制の国際的位相 担保法制の見直しに関する中間試案の検討	

1. 著者名 山野目 章夫、佐久間 毅、秋山 靖浩、高 秀成、水津 太郎、西 希代子、原 恵美、藤巻 梓、松尾 弘、村松 秀樹	4. 発行年 2023年
2. 出版社 有斐閣	5. 総ページ数 544
3. 書名 解説 民法・不動産登記法（所有者不明土地関係）改正のポイント	

1. 著者名 潮見佳男、木村貴裕、水津太郎、高須順一、赫高規、中込一洋、松岡久和	4. 発行年 2023年
2. 出版社 弘文堂	5. 総ページ数 242
3. 書名 Before/After 民法・不動産登記法改正	

1. 著者名 片山直也	4. 発行年 2024年
2. 出版社 慶應義塾大学出版会	5. 総ページ数 480
3. 書名 財産の集合的把握と詐害行為取消権	

1. 著者名 ポルタリス(著)、金山直樹(訳・解説)	4. 発行年 2024年
2. 出版社 日本評論社	5. 総ページ数 462
3. 書名 民法典序論	

1. 著者名 松尾弘	4. 発行年 2023年
2. 出版社 日本評論社	5. 総ページ数 267
3. 書名 土地所有を考える 所有者不明土地立法の理解を深めるために	

1. 著者名 金子敬明、幡野弘樹、羽生香織	4. 発行年 2023年
2. 出版社 有斐閣	5. 総ページ数 323
3. 書名 民法7 家族	

1. 著者名 平野 裕之	4. 発行年 2022年
2. 出版社 慶應義塾大学出版会	5. 総ページ数 326
3. 書名 高齢者向け民間住宅の論点と解釈	

1. 著者名 平野 裕之	4. 発行年 2022年
2. 出版社 日本評論社	5. 総ページ数 473
3. 書名 物権法 [第2版]	

1. 著者名 Tsukasa Aso = Christoph Rademacher = Jonathan Dobinson	4. 発行年 2022年
2. 出版社 Springer	5. 総ページ数 562
3. 書名 History of Design and Design Law - An International and Interdisciplinary Perspective -	

1. 著者名 石田剛=武川幸嗣=占部洋之=田高寛貴=秋山靖浩	4. 発行年 2022年
2. 出版社 有斐閣	5. 総ページ数 422
3. 書名 民法 物権 [第4版]	

1. 著者名 武川幸嗣	4. 発行年 2022年
2. 出版社 放送大学教育振興会	5. 総ページ数 218
3. 書名 民法	

1. 著者名 鎌野邦樹	4. 発行年 2022年
2. 出版社 大成出版社	5. 総ページ数 266
3. 書名 マンション区分所有法制の国際比較	

1. 著者名 山本 敬三、中原 太郎、根本 尚徳、山本 周平	4. 発行年 2022年
2. 出版社 有斐閣	5. 総ページ数 282
3. 書名 民法6 事務管理・不当利得・不法行為	

1. 著者名 平野 裕之	4. 発行年 2021年
2. 出版社 新世社	5. 総ページ数 776
3. 書名 コア・テキスト 民法[エッセンシャル版]	

1. 著者名 平野 裕之	4. 発行年 2021年
2. 出版社 慶應義塾大学出版会	5. 総ページ数 528
3. 書名 製造物責任法の論点と解釈	

1. 著者名 Hiroshi Matsuo	4. 発行年 2021年
2. 出版社 Wolters Kluwer	5. 総ページ数 296
3. 書名 Property and Trust Law in Japan	

1. 著者名 松尾 弘	4. 発行年 2021年
2. 出版社 慶應義塾大学出版会	5. 総ページ数 169
3. 書名 物権法改正を読む	

1. 著者名 松尾弘	4. 発行年 2021年
2. 出版社 ぎょうせい	5. 総ページ数 256
3. 書名 所有者不明土地の発生予防・利用管理・解消促進からみる改正民法・不動産登記法	

1. 著者名 田高 寛貴	4. 発行年 2021年
2. 出版社 商事法務	5. 総ページ数 286
3. 書名 担保法の現代的課題 新たな担保法制の構想に向けて	

1. 著者名 根本尚徳、林 誠司、若林三奈	4. 発行年 2021年
2. 出版社 日本評論社	5. 総ページ数 272
3. 書名 事務管理・不当利得・不法行為	

1. 著者名 秋山 靖浩、伊藤 栄寿、大場 浩之、水津 太郎	4. 発行年 2022年
2. 出版社 日本評論社	5. 総ページ数 216
3. 書名 物権法 [第3版]	

1. 著者名 平野 裕之	4. 発行年 2020年
2. 出版社 新世社	5. 総ページ数 238
3. 書名 コア・ゼミナール 民法III 債権法I	

1. 著者名 平野 裕之	4. 発行年 2020年
2. 出版社 慶應義塾大学出版会	5. 総ページ数 235
3. 書名 新・考える民法 債権総論	

1. 著者名 平野 裕之	4. 発行年 2020年
2. 出版社 新世社	5. 総ページ数 240
3. 書名 コア・ゼミナール 民法Ⅳ 債権法2	

1. 著者名 平野 裕之	4. 発行年 2020年
2. 出版社 慶應義塾大学出版会	5. 総ページ数 342
3. 書名 新・考える民法 債権各論	

1. 著者名 平野 裕之	4. 発行年 2021年
2. 出版社 慶應義塾大学出版会	5. 総ページ数 580
3. 書名 新債権法の論点と解釈 【第2版】	

1. 著者名 Christoph Rademacher = Tsukasa Aso	4. 発行年 2020年
2. 出版社 Kluwer Law International	5. 総ページ数 366
3. 書名 Japanese Design Law and Practice (Max Planck Series on Asian Intellectual Property Law Volume 18)	

1. 著者名 武川幸嗣	4. 発行年 2020年
2. 出版社 嵯峨野書院	5. 総ページ数 338
3. 書名 宮本健蔵編著『新・マルシェ民法総則』	

1. 著者名 Yusuke Abe, Tsukasa Aso, Keita Baba, Megumi Hara, Hiroki Hatano, Naoki Kanayama, Masayuki Kato, Taro Nakahara, Shinichiro Ogimura, Nao Ogino, Atsushi Omura, Lisa Oshima, Tetsushi Saito, Yuki Saito, Nobuhisa Segawa, Dai Shiraishi, Kazushi Sugimoto, Satoru Takenaka, Kazuma Yamashiro, Katsumi Yoshida et Keiko Yoshii	4. 発行年 2020年
2. 出版社 LGDJ	5. 総ページ数 336
3. 書名 Droit civil japonais : quelle (s) reforme (s) a la lumiere du droit francais?	

1. 著者名 吉田 克己	4. 発行年 2021年
2. 出版社 成文堂	5. 総ページ数 796
3. 書名 物権法の現代的課題と改正提案	

1. 著者名 小柳 春一郎	4. 発行年 2021年
2. 出版社 成文堂	5. 総ページ数 386
3. 書名 仏日不動産法の現代的展開	

1. 著者名 潮見佳男、大村敦志、道垣内弘人、山本敬三、吉田克己、他	4. 発行年 2019年
2. 出版社 有斐閣	5. 総ページ数 776
3. 書名 新注釈民法(19) 相続(1)	

1. 著者名 平野裕之	4. 発行年 2019年
2. 出版社 慶應義塾大学出版会	5. 総ページ数 336
3. 書名 新・考える民法 (物権法・担保物権法)	

1. 著者名 平野裕之	4. 発行年 2019年
2. 出版社 新世社	5. 総ページ数 174
3. 書名 コア・ゼミナール民法 民法総則	

1. 著者名 平野裕之	4. 発行年 2019年
2. 出版社 新世社	5. 総ページ数 231
3. 書名 コア・ゼミナール民法 物権法・担保物権法	

1. 著者名 平野裕之	4. 発行年 2019年
2. 出版社 日本評論社	5. 総ページ数 504
3. 書名 債権各論 (事務管理・不当利得・不法行為)	

1. 著者名 松尾弘	4. 発行年 2019年
2. 出版社 慶應義塾大学出版会	5. 総ページ数 160
3. 書名 家族法改正を読むー親族・相続法改正の ポイントとトレンド	

1. 著者名 田山輝明、秋山靖浩、高秀成、小柳春一郎、田高寛貴、松尾弘、山城一真、他	4. 発行年 2019年
2. 出版社 日本評論社	5. 総ページ数 384
3. 書名 新基本法コンメンタール借地借家法〔第二版〕	

1. 著者名 鎌田薫、松岡久和、松尾弘、秋山靖浩、水津太郎、田高寛貴、吉井啓子、他	4. 発行年 2020年
2. 出版社 日本評論社	5. 総ページ数 422
3. 書名 新基本法コンメンタール物権	

1. 著者名 潮見佳男、窪田充見、中込一洋、増田勝久、水野紀子、山田攝子、水津太郎、他	4. 発行年 2019年
2. 出版社 弘文堂	5. 総ページ数 266
3. 書名 Before / After相続法改正	

1. 著者名 森田 修、大村 敦志、道垣内 弘人、山本 敬三、青木則幸、阿部裕介、田高寛貴、他	4. 発行年 2019年
2. 出版社 有斐閣	5. 総ページ数 674
3. 書名 新注釈民法(7) 物権(4)	

1. 著者名 田高寛貴、白石 大、鳥山泰志	4. 発行年 2019年
2. 出版社 日本評論社	5. 総ページ数 208
3. 書名 担保物権法〔第2版〕	

1. 著者名 石田 剛、武川 幸嗣、占部 洋之、田高 寛貴、秋山 靖浩	4. 発行年 2019年
2. 出版社 有斐閣	5. 総ページ数 452
3. 書名 民法 物権〔第3版〕	

〔産業財産権〕

〔その他〕

-

6. 研究組織

	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
研究分担者	小柳 春一郎 (Koyanagi Syunichiro) (00153685)	獨協大学・法学部・教授 (32406)	
研究分担者	片山 直也 (Katayama Naoya) (00202010)	慶應義塾大学・法務研究科(三田)・教授 (32612)	
研究分担者	吉井 啓子 (Yoshii Keiko) (00306903)	明治大学・法学部・専任教授 (32682)	
研究分担者	水津 太郎 (Suizu Taro) (00433730)	東京大学・大学院法学政治学研究科(法学部)・教授 (12601)	
研究分担者	山城 一真 (Yamashiro Kazuma) (00453986)	早稲田大学・法学学術院・教授 (32689)	
研究分担者	武川 幸嗣 (Mukawa Koji) (10275018)	慶應義塾大学・法学部(三田)・教授 (32612)	
研究分担者	秋山 靖浩 (Akiyama Yasuhiro) (10298094)	早稲田大学・法学学術院(法務研究科・法務教育研究センター)・教授 (32689)	
研究分担者	阿部 裕介 (Abe Yusuke) (20507800)	東京大学・大学院法学政治学研究科(法学部)・准教授 (12601)	

6. 研究組織（つづき）

	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
研究分担者	麻生 典 (Aso Tsukasa) (20708416)	九州大学・芸術工学研究院・准教授 (17102)	
研究分担者	青木 則幸 (Aoki Noriyuki) (30350416)	早稲田大学・法学学術院・教授 (32689)	
研究分担者	根本 尚徳 (Nemoto Hisanori) (30386528)	北海道大学・法学研究科・教授 (10101)	
研究分担者	松尾 弘 (Matsuo Hiroshi) (50229431)	慶應義塾大学・法務研究科（三田）・教授 (32612)	
研究分担者	高 秀成 (Kou Hidenari) (50598711)	大阪大学・大学院法学研究科・准教授 (14401)	
研究分担者	石尾 智久 (Ishio Tomohisa) (50849239)	金沢大学・法学系・准教授 (13301)	
研究分担者	田高 寛貴 (Tadaka Hirotaka) (60286911)	慶應義塾大学・法学部（三田）・教授 (32612)	
研究分担者	原 恵美 (Hara Megumi) (60452801)	中央大学・法務研究科・教授 (32641)	

6. 研究組織（つづき）

	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
研究分担者	森田 宏樹 (Morita Hiroki) (70174430)	東京大学・大学院法学政治学研究科（法学部）・教授 (12601)	
研究分担者	平野 裕之 (Hirano Hiroyuki) (80208842)	日本大学・法務研究科・教授 (32665)	
研究分担者	金子 敬明 (Kaneko Yoshiaki) (80292811)	名古屋大学・法学研究科・教授 (13901)	
研究分担者	金山 直樹 (Kanayama Naoki) (90211169)	慶應義塾大学・法務研究科（三田）・名誉教授 (32612)	

7. 科研費を使用して開催した国際研究集会

〔国際研究集会〕 計0件

8. 本研究に関連して実施した国際共同研究の実施状況

共同研究相手国	相手方研究機関